

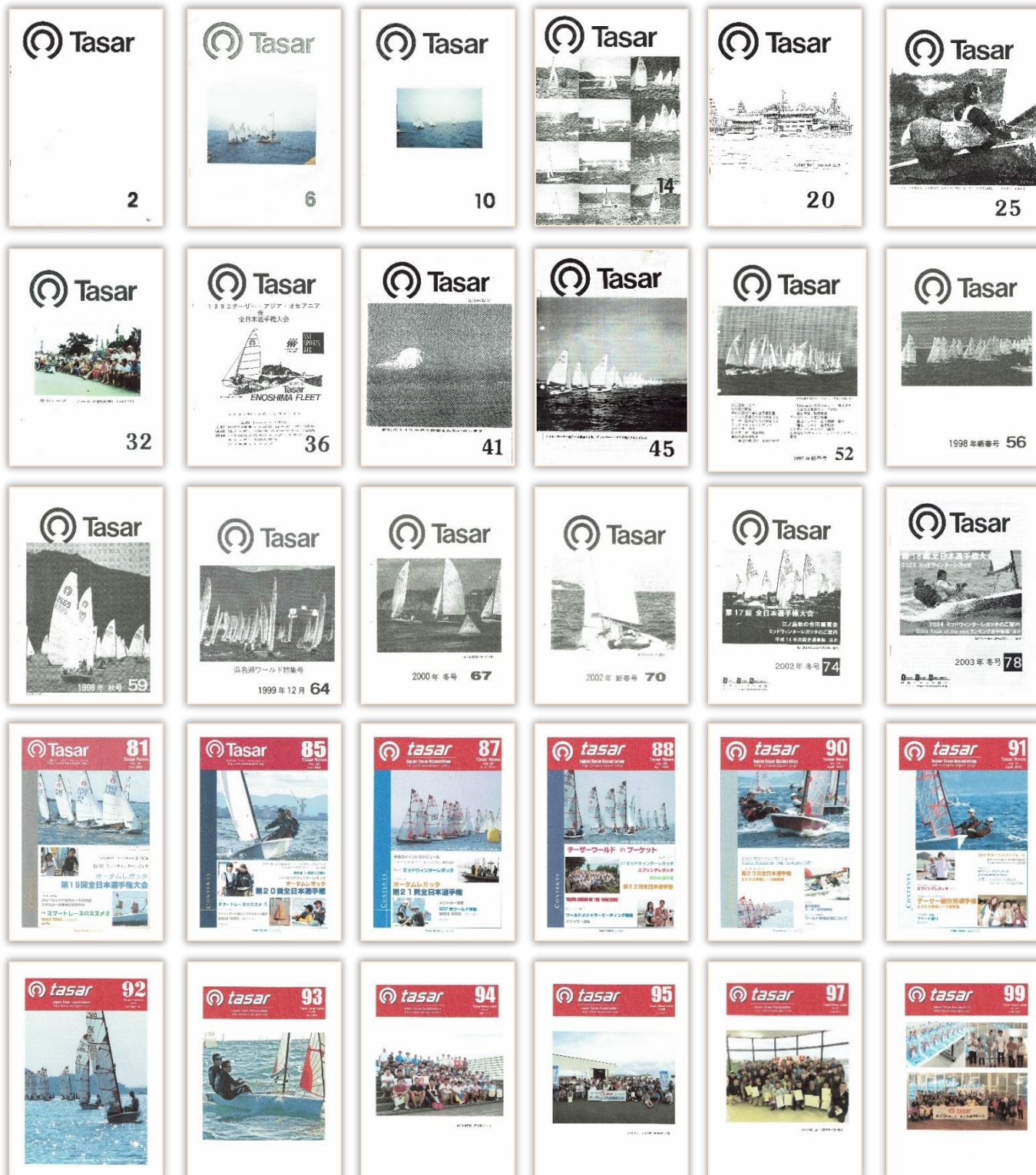


tasar

Japan Tasar Assosication
<http://www.tasarjapan.org/>

100

Tasar News Letter
 Vol.100
 Jun. 2016



100号記念 ニュースレター30年のあゆみ (全日本選手権の記事が掲載されたニュースレター)

CONTENTS

ニュースレターの“力”	1
ニュースレター30年のあゆみ	2
(寄稿) ニュースレター100号によせて	4
バックナンバーを読んでみよう	6
編集後記・ふたたび	7
付：バックナンバー トピックス一覧	
付：国内レガッタの記録	
付：世界選手権の記録	
付：TOY 表彰者一覧	

ニュースレターの“力”

会長 田中 郁也

日本テザー協会が30年の節目を迎える今年、ニュースレターも、その発行が100号を超えることとなりました。記念すべき100号となる今号は、ニュースレターを通じて30年を振り返る、というコンセプトで編集されたとのこと。日本でのテザーの歴史を振り返るきっかけになれば幸いです。

テザーを始めて間もない頃、テザーのことをより知りたくて、そして速くなるためのヒントが欲しくて、ニュースレターに掲載されたセーリングシーンの写真やレースレポートを眺めたり読んだりするのが楽しみでした。吉川さんは、北米やオーストラリアのニュースレターに掲載されていた記事や、当時のトップセーラーたちのセミナーノートなどを和訳し、わたしたちに届けてくださいました。何度読んだことでしょう。その頃のレターはよれよれです。当時はインターネットなどありませんでしたから、ニュースレターはレベルアップのための大切な情報源でした。これらの貴重な記事は、小松充さんが整理されており、現在は協会ホームページでも見ることができます。

参加選手のレースレポートには、臨場感あふれるレースシーンが描かれているばかりでなく、レース中のハプニングやスキップとクルーのおもしろい掛け合いなどが盛り込まれていることもあり、電車の中で思わずにやっと笑ってしまうことがよくありました。仲間と次に会った時には、その話題でまた話がはずみました。ニュースレターはセーラーとセーラーをつなぐ、架け橋の役割を果たしていたと思います。

時代が進み、ウェブサイト、メール、SNSを通じた交信や情報発信が主流となりました。ニュースレターはレガッタなどの記録を留める役割にシフトしていますが、まだまだ誌面を通じて、人と人を結びつける力、ポテンシャルを持っていると思います。あるレガッタの報告は、ひとつのレガッタレポートにまとめられ、多くの皆さんにレガッタの様子を伝える貴重なソースとなります。しかし、そのレポートには現れない、感動、Well done！な出来事、ハプニング、ヒヤリ・ハットなどがあるはずで、きっと参加艇の数だけ物語が生まれるのだらうと思います。このような物語を拾い上げる力をニュースレターは持っていると感じています。

次号101号では、テザー30周年記念パーティーの様子が掲載される予定と聞いています。101号の誌面を通じて、会場での様々な物語が伝わり、多くのテザーセーラーのつながりが育まれることを願っています。

ニュースレター 30 年のあゆみ

ニュースレターの第 1 号は、1986 年 7 月の協会設立直後に初代会長(事務局)、吉川圭二さんによって発行されました。そしてこの 30 年の間に発行されたレターは、100 号を数えることとなりました。日本テザー協会設立 30 周年記念にあわせてお届けするこの第 100 号では、ニュースレターの 30 年を簡単に振り返ってみたいと思います。

第 1 号

1986 年夏

初めてニュースレターが発行された時の状況は、
吉川さんが綴られた「日本テザー史」に、次のように記されています。

『これからの協会発展の為に、第一に、ニュースレターを発行して、会員相互の緊密な情報交換を行う事。
第 2 に、諸外国のニュース、特にセーリング・テクニクの情報を提供する事。第 3 に、出来る限り多くのレースなどのイベントを各地で行い、親睦を図る事。を方針として立てました。同時にテザー独自のレースが持てなくても、出来るだけ各種のオープンレースに出場して、テザーの周知に努めることも当面の目標としました。』

『ニュースレターの発行は絶対にやらねば成らない事で、第 1 号はローエ夫妻の来日と初レースと協会の結成の記事で満たされています。2 号は第 1 回の全日本でしたが、いずれも表紙は本物の写真を貼付けたものです。なにせ 5-6 ページで 10 数部しか造らないのですから、この様なやり方が出来たのです。これを記事は日本語のまま外国の協会へも送りつけましたから、相当な心臓でした。フランクなどは近くのスーパー・マーケットに日本人がいるので、持って行って読んでもらう、と言っていました、このお陰で向こうからもニュースレターを送って呉れる様になりました。勿論英語です。』

(日本テザー史第 3 回より抜粋:NL58 号掲載)

こうして、ニュースレターはテザー愛好者のもとに届けられることに。

2 号~32 号

(1986 年~1992 年)

4 艇で始まったテザー協会ですが、毎年少しずつ愛好者が増えていきます。

全日本、スプリングレガッタが定期的開催され、西日本選手権も始まります。1988 年(豪 Yepoon)、89 年(北米 Vancouver)、91 年(豪 Adelaide)と、3 回のワールド(世界選手権)にも積極的に参加。
1992 年には、日本で初めてのワールドが葉山で開催されました。

この頃のニュースレターには、世界選手権に参加するための情報、そして葉山でのワールド開催準備に関する記事が掲載されています。吉川さんが和訳した海外選手のテクニカルノートは、とても貴重な情報であったようです。



33号 ～ 50号

(1993年～1996年)

葉山でのワールド開催後も、テザークラスは愛好者数が増加。ミッドサマーレガッタやミッドウィンターレガッタも継続的に開催されるようになります。また、各地で盛んに行われていたオープンヨットレースに遠征したレポートや、国内の愛好者

による手記やテクニカルノートも寄せられるようになりました。

1994年のイギリス Brixham、1996年のアメリカ Gorge のワールドにはそれぞれ10チーム以上が参加しました。全豪選手権や北米選手権に遠征するチームもあり、そのレポートや写真も紙面を賑やかにしました。当時巻き起こっていたクラスルールに関する意見交換(ハルウェイトやクルーウェイトに関するルール改正など)の記録も残されています。また、吉川会長を支える役割についての話し合いの記録もあります。「会員同士の緊密な情報交換の場」として役割を、しっかりと担うようになってきました。



51号 ～ 78号

(1996年～2003年)

1996年の秋から、日本テザー協会の運営体制が大きく変わりました。それまで吉川会長が1人で何役もこなされていた様々な作業を、テザーセーラーが理事として分担することとなりました。吉川名誉会長のもとでの理事会体制

のスタートです。ニュースレターは、ニュース委員長(現在は広報委員長)により企画・編集・発行されるようになり、理事からの連絡事項なども、定期的に発信されるようになりました。初代委員長となった金子文雄さんが注いだ情熱で、ニュースレターは内容が充実します。(この頃の状況を金子さんが寄稿してくださいました。「編集後記・ふたたび」をお読みください。) レガッタレポートだけでなく、大谷たかをさんの連載記事、吉川さんの日本テザー史、メジャラー通信と、読み応えのある記事が目白押しです。また前半は、浜名湖で行われた世界選手権にむけての準備の様子が記録されています。この時期は電子メールが広く普及したこともあり、セーラーからのレースレポートが積極的に寄せられているようになったことも特徴的です。

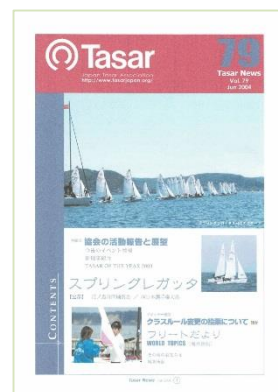


79号 ～ 89号

(2004年～2008年)

2004年、ニュースレターは、それまでの「郵送」から、PDF配信の時代に入りました。鮮やかで美しい写真、カラフルで機能的なレイアウトと、今まで以上に読みやすいレターに生まれ変わりました。これに先駆けて、2002年には、

JTA(日本テザー協会)の公式ホームページが立ち上がり、広報の役割はレター発行だけでなく、ウェブサイトの管理も含まれるようになります。2006年にはマイラーセールが導入され、さらに美しいレースシーンが紙面を彩るようになりました。



90号 ～

(2009年～)

協会のウェブサイトでは、各レガッタの告知入手やエントリーが可能になり、レース結果も早ければその日のうちに掲載されるように。レガッタレポートはウェブサイトやウェブマガジンに投稿され、タイムリーに読むことができ、協会からの連絡事項は、メーリングリストに登録しておくことで手元に届くようになりました。この状況をうけて、ニュースレターは1年間の活動記録をまとめた形で配信されるようになりました。

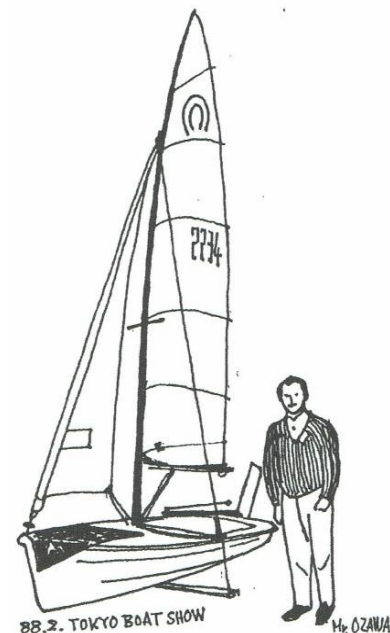
しかし、ニュースレターの役目はまだまだ終わっていません。時代にあわせたニュースレター、これからもどうぞご期待ください。



今年はテザー協会発足30周年記念行事も行われ、このニュースレター発行も100回目を迎えます。この節目に、僕なりの「個人的」思い出、感想を述べてみたいと思います。

この30年を振り返ってみると今更ながら懐かしさと驚きの連続ですね。JTA 誕生が1985年だったですかね……世の中バブルの絶頂期……テザーはあの「ヤナセ」が扱ってたんですよ。東京モーターボートショーにも出展されてました。実は僕はその説明員として派遣されてました。晴海の貿易センターです。(もうとつくに無くなってます。)何億もするメガボートに囲まれて、ポツンとテザーが……。何故ヤナセなの？って思いましたね。懐かしいな～。また、日本がああアメリカズカップに挑戦する、というのもこの頃だったですね～。世の中を包んでいたあの高揚感、何だったんだろう。懐かしくもあり、後ろめたくもあり、です。

こんな時代背景の中、JTAは始動したのですが、吉川さんの話をしないわけにはいけません。吉川さんを知らないメンバーも増えましたね、否、大半か？？仕方がないこと、ではあります……(寂しい～！)詳しく書くと「眠る人」が出るくらい長～くなるので割愛。



ニュースレター7号より

JTAの創成期の話しましょう。今では信じられないくらい皆さん「へたっぴ」だったんですよ。誰一人として乗りになせなかった。もちろん僕もです。でも皆さん熱心だった。

特に吉川さんは熱心で(既におじいちゃんだったけど現役セーラー)、海外のニュースレターからGO FASTものを翻訳して我々に紹介してくれたり、また、ことある毎に飲み会と称して皆の意見交換の場を設けてくれたり、また、自費でオーストラリア(マーチン リンズレイ)やアメリカ(ジェイ レナハン)の有力選手をコーチ役で招聘したり……(これも大変貴重な体験でした。質問攻めにあって彼らも閉口したことでしょう。)

メンバーもイエップーン、バンクーバー、アデレードとワールド遠征を重ね(全員初めての海外遠征でした。)海外選手の走りをまじかに接することでレベルアップもした、というより慣れてきた、が正直なところでしょうか。今では結果を求めてワールドに出場するチームも幾チームもいます。

本当に強くなりました。が、当時そんな「大それた」大志を抱くチームは皆無です。少しでもスキルを吸収しようとしての遠征です。その分、プレッシャーなど感じることなく大いに大会を堪能できました。特にオーストラリアではどんな田舎へ行っても必ず(?)バーとダイニングを備えた(否これは必須なのでしょう。)セーリングクラブがあります。地元根付いた社交場になっているのでしょう。そんなセーリングクラブのあり方に接し、そのセーリング文化の違いに羨望驚嘆感動を憶えました。そのホスピタリティの(いまなら差し詰め「お・も・て・な・し」ですか。)手厚さに感動したことを昨日のように憶えています。それを体験出来ただけで行ったかいがあるってもんです。

そして1992年、ついにテザーワールド日本開催、葉山大会です。地元デラマンチャYCの総支援でテザー史に残る(ちょっと大げさかな)素晴らしい大会を持つことができました。時は正にバブル絶頂期、アメリカの御三家(ジョナサン、チャーリー、レナハン)をアゴアシ付きで招待し大会に花を添えました。結果はこの御三家がワンツースリー。それはそれでいいのですが、この大会をきっかけに全体のレベルが格段上がったんじゃないかと思います。皆さんよく練習してましたから。

「TASAR NEWS」ニュースレターも早い時期から発行されています。その頃は「ケータイ」もなく、PC もなく、の時代です。そんな中、ワープロで打ち込まれた原稿(手書きもあったような)をコピーし、写真プリント(デジカメ、あったかな〜。)を添えて郵送…。毎号吉川さんの手によるものです。大変な労力だったと思います。今更ながら吉川さんのエネルギーに圧倒されますね。

そんな「オンブにダッコ」状態で JTA はすすくと育っていったのだと思います。正に吉川さんは JTA 生みの親、育ての親でした。いつ頃からだったかは定かではないのですが、メンバー有志の中から「少しはお手伝いしようよ！」との声が上が(り)もう少し早く気づけよ！の気がしないではないが…)レター原稿の企画収集やらレース企画やら始めたような気がします。そんな時期が2年ほどあったでしょうか。

それは突然やってきた。

1996年、突然吉川さんは会長の座を降りる決心をされたのです。僕が会長に指名され「後は任す！」と。「親離れ」には早いと思ったのですが…。この判断は何時も親がするものです。

そこで前記の有志達を中心に理事会という形で JTA を運営することとなりました。JTA 発足からほぼ10年。ここまでが JTA の創成期だろうと感じています。僕が担当した「浜名湖ワールド」までの3年間に、他クラスや学連で活躍した方々の参入も相次ぎ、JTA は「レーサークラス」と変貌し今日に至っています。来年の「蒲郡ワールド」では悲願達成(?)も現実味を帯びています。是非頑張ってもらいたいものだと思います。

しかし僕の中のテザーは、やはり吉川さんと歩んだ10年間なのです。

テザーを通して、レース以外にも素晴らしい世界があるのだと知った10年間でした。テザーに感謝しつつ、仲間にも感謝しつつ、そして吉川さんに大感謝しつつ筆を置きます。あの時代を共有してないメンバーにとってはいささか退屈な文章だったかもしれません。最後までお付き合い頂きましてありがとうございます。

(寄稿) ニュースレター100号によせて②

本吉 譲治

テザークラス 30周年。そしてニュースレター発行100号ということである。

まず、私自身のテザーライフを振り返ってみたい。

私がテザーの活動を開始したのは1992年。何の予備知識も持たずに譲り受けたテザーであったが、その世界選手権が葉山で開催されると聞き、当時乗っていたクルーザーの仲間とにわか練習を始めた。実に20年ぶりのデインギー再デビューであった。

初めて乗った時にはローションマストの意味が判らず、クルーにマストが回らないように抑えさせていたことを思い出す。ジャイブはおろか、艇上で立ち上がることも出来なかったものである。

ある日、新品のドライスーツを着て出艇したものの強風で沈てしまい、艇体から手を離れた後、あっという間に体が流されてしまった。必死で泳いでなんとか艇に追いつき大事には至らずに済んだのだが、あとで陸に上がって聞けば、ドライスーツを着る際はスーツの中に溜った空気を出しておくものだと言われた。そんなへつぽこセーラーに、艀装をはじめ様々なことを教えてくれたのは、かつての野比フリートのメンバーであった…。

さて、ニュースレターと私の関わりを振り返ってみる。クラス発足以来、ニュースレターは吉川さんが編集から発送まで全て一人でやっておられたと思う。その後小沢さん、安澤さんの代を経て、私が会長を引き継いだ2002年4月から2006年3月、そして金子会長の代をはさみ、2008年4月から2010年3月まで、計6年の間に、合計18回発行した。



当時の JTA 理事会としては会員数を増やす事を最大目標に掲げ、その会員獲得のためのツールとして活発なクラス活動をアピールすると共に、テザーに興味をもってもらえるよう誌面は技術面イベント情報にとどまらず、会員以外の方がセーリングの楽しさを感じとれるように意識してきたつもりである。

ニュースレターの発行は石丸寿美子さんが中心となり編集作業を担当してくれていた。とりわけ石丸さんの負担は大きかったのだが、紙面を直接届けるということにこだわり、電子配信が始まるまで毎回郵送していただいた。

しばらくテザーの活動から遠ざかっている私にとって、「ニュースレターの原稿依頼」は私のテザーライフを思い起こすきっかけとなった。そういえば毎回の原稿書きが苦手で関口真秀さんをはじめ周囲の方によく清書してもらったものだ。と、いう訳で今回も外注で……。

バックナンバーを読みましょう

協会設立 30 周年の記念企画として、協会が保存しているニュースレターのバックナンバーを PDF 化して愛好者の皆様にお配りいたします。これらのバックナンバーを読んでみませんか。各号の主なピックスの一覧を巻末に添付しました。すべてを網羅できてはいませんが、参考にしていただければと思います。

バックナンバー なに読む？

片っぱしから読むもよし、ピンポイントで読むもよし……たとえば……

- *メジャー通信：あなたが知らない、ルールの秘密が見つかるかもしれません。
- *各種テクニカルノート：みんないろんなことを考えて速くなるんだなあ〜。連載物もあります。
- *大谷さんの「シーマンシップってな〜に？」：いつも心にとどめておきたいことばかりです。
- *吉川さんの「日本テザー史」：いつまでも語り継がれる 10 年間の軌跡が、ここにあります。
- *フリート便り：懐かしいあの人やあの話題に出会えるかもしれません。
- *レガッタレポート：なんといっても、一番のお楽しみ。うれしかった、悔しかった、楽しかった、そんなあふれる思いが綴られています。食レポ、遠征珍道中、も、あります。
- *巻頭言：いちばん良いポジションに陣取っている会長からのメッセージ。
- *議事録（JTA 総会、ワールドカウンスル）：新聞の第一面が気になる方におすすめ、かな。
- *各種寄稿：レースレポートではない、でも、みんなに伝えたい…楽しい話題あり、まじめな論壇あり。
- *編集後記：ほとんどの場合、いちばん最後にありますので、見逃さないでくださいね。
- *世界の海からこんにちわ！：国際事務局担当が、世界のテザー情報を伝えたコラムです。

……ほかにも、いろんな記事がありますよ〜

編集後記・ふたたび

ニュースレターの編集に携わると、自分では記事を投稿する機会が少なくなります。でも、自分の言葉を伝える場がちゃんとありました。それは、巻末に付き物の「ひとこと」―編集後記。小さな小さなコラムに、ぎゅっぎゅっと心をこめて。歴代のレター編集担当者をお願いして、当時の思い出、あるいは現在の状況など、久しぶりに書いていただきました。

ニュースレター発行に関する思い出

金子 文雄

私がテザーニュースレターの発行に関わるようになったのは1996年から3年間でした。初めての経験や試行錯誤が多くて大変でしたが、それ以上に編集作業は楽しんで発行していました。

その前に初代会長の吉川さんが11年間一人でニュースレターを作ってくれたわけです。第1号は1986年ですが、当時発売され始めたワープロ専用機を購入して原稿を作り、プリントしたものをコピー機で人数分プリントされていたようです。表紙にカラー写真をそのまま張り付けていました。封筒のあて名は手書きで、吉川さん独特の人間味あふれる文字が手作り感を醸し出していました。手紙の延長線上にニュースレターがあったように思います。

私が引き継いだ当時はパソコンのワープロソフトを使ってニュースレターを作成し、小型のA4レーザープリンターを買ってきてプリントしました。最初の52号は20頁200部でプリント数は4000枚。当時のプリンターは毎分4枚とスピードが遅く、すべてプリントし終わるのに16時間ほどかかる見込みでした。それでもはじめのうちは調子よくプリントしていましたが、3000枚を超えたあたりから異音がしはじめ、2日目に入ったあたりで動かなくなってしまいました。少し休めてトナーを交換し、騙しだまし4000頁をプリントしたところでついにダウン。買ったばかりのプリンターはニュースレター1号分で壊れてしまいました。

2号目はレイアウトソフトのページメーカーを購入し、32頁のニュースレターを作りましたが、吉川さんに相談してご自宅のコピー機を使わせてもらいました。吉川さんはニュースレターのためにコピー機をリース導入していて、さすがに業務用コピー機は6000枚のプリントにもびくともせず、半日で出力が終

わりました。しかし、リースのコピー機は印刷枚数で課金されるため、1号分はお世話になりましたが毎回というわけにはいかず、次の号のプリント方法を模索することになりました。結局、会社に相談して古いレーザープリンターを使わせてもらうことになり、トナー代と用紙代だけで安く上げることができました。

発行部数分をプリントした後は帳合とホチキス止め、封筒の宛名印刷、レターの封入、郵便局へ持ち込んで発送となります。フリートメンバーにも手伝ってもらい、ある時は野比フリートの小沢さんのレストランで皆さんに手伝ってもらい、多くの人たちの手を借りました。

ニュースレターに乗せる原稿はテザーメンバーの皆さんに依頼して書いてもらうようにしました。会長の巻頭言に始まり、レース案内、レースレポートと結果、テクニカルノート、フリート紹介、メンバー紹介、ルール解説、メジャー通信、大谷さんによるシーマンシップ連載、ビルダー情報、海外情報「世界の海からこんにちは」、カートアップ術、旅行記、吉川さんの連載「日本テザー史」、クラスルールに関する意見、売ります買います情報などなど。

北米やオーストラリア、イギリスなど各国のニュースレターも取り寄せ、他クラスのニュースレターも参考にしました。特にレーザーNEWSはよく読ませてもらいました。原稿をお願いした皆さんには締め切りを迫ってプレッシャーをかけたかもしれませんが、気持ちよく書いて下さったものと、勝手に受け止めています。テザーメンバーが増え、イベントの数も増えるにつれてレターのボリュームも増えました。このことが次のニュースレター担当者へ負担を大きくしてしまいました。

(1996年～1999年度担当)

テザーの皆様お久しぶりです。元芦屋フリースの内村です。ここ6年自分がいる現場が大阪堺の海の近くですので、午後になると真風が吹き磯の香があるせいか無意識に海を身近に感じ生活しています。レーザーを持っているのですが、買ってから5回の出艇のまま芦屋のラックに建て掛けてあります。

先日、ふと無くなっていかなと思ひ芦屋の海洋体育館に行きました。クリーム色のデッキは日焼けして益々色が薄く、ハルはテザーのオーニングで覆っていたためきれいな状態でした。相変わらず安澤さんの2670は頑丈かつ抜かりなくバーズに固定され、バウをつんと空に向けていました。

西日本の時、閉会式をする歩道沿いの階段で、打出駅前で購入してきた「たこ焼き」を食べながらテザー時代を思い出し懐かしく思っています。2人の子供が小学生になったので、一

緒に海に出る日をイメージしたりもしますがレースとなると親子喧嘩しそうで切り出せません。先日、上の子が「カヌー教室に行きたい」とつぶやいていました。通っている水泳教室と関連あるカヌー教室で、意外にも芦屋の海洋体育館で活動しているようです。子供たちにはヨットの話はしないのですが、海のDNAが遺伝しているのかもしれませんが。カヌーを切り口に、子供がヨットに乗りたいと言い出すのを密かに期待する今日この頃です。

皆様、万が一、復活の際は、こっそり最新の艦装や帆らせ方、教えてください。

(2000年度～2001年度 担当)

みんなで駆け抜けた6年間の広報活動

石丸 寿美子

ニュースレターが記念すべき100号を迎えると聞き、わたしも少なからずテザーの広報活動に関わった者として感慨深い思いがあります。2002年～2005年までの4年間と、和歌山ワールド準備から開催までの2008年～2009年の計6年間、広報としてTasarNews71号～85号、89号～91号の計18回の発行を担当しました。

1998年の秋、会社のヨット部に真新しいテザーが2艇やってきました。わたしのテザーとの出会いはこの時にはじまります。浜名湖、イギリス・ウィツタブルのワールドに参加後、テザーフレンドが爆発的に広がってどんどんテザーにのめり込んでいった頃、当時新しく会長になることが決まった本吉ジョージさんから誘われ、右も左もわからないまま広報を引き受けたのが2002年でした。(もう14年も前のことなんですねー)。

芦屋フリースの内村さんからMOディスク(!!)で引き継ぎデータが送られてきて、我が家の2階に”パソコン部屋”なる部屋が出来上がり、わたしのレター漬けの生活がスタートしました。

その頃のレターは白黒コピーでした。既にページレイアウトソフトで編集をおこなってはいましたが、発行は完全なアナログで、白黒コピーして、ホチキス留めして、3つ折りにして封入し、宛名ラベルを貼って紙袋を両手に抱えて郵便局に持ち込

んで発送です。それを3ヶ月に1度、年4回発行していたので、送り終わったらすぐにまた次の準備にかかる感じで、一年中レター漬けの日々。週末の深夜にはよくキンコーズと郵便局の時間外窓口をハシゴしたものです。大変だったけど、今となっては懐かしく楽しい思い出です。

わたしの任期中、テザー協会の広報活動は何かと過渡期でもありました。2002年に協会の公式ウェブサイトがオープンし、レターも79号(2004年6月発行)からカラー化してPDF配信が始まりました。テザークラスもWorld Sailingの認定クラスになり、マイラーセールが登場したのもこの頃です。何もかもが新しい試みで、苦勞も多かったけれど実りある4年間でした。

その後、2年空けて再び和歌山ワールドに向けてジョージさんの元に集まり広報を担当することになったわけですが、お気楽にクルー生活を楽しんでいたわたしにも何となく心境の変化があり、テザーセラーとして、何というかもうちよっとステップアップしたくて、心の中で”自立キャンペーン”(笑)なるものを始めたのもこの頃でした。

和歌山ワールドが終わるまでの2年間の広報活動は、毎日が台風みたいな日々であつという間に過ぎてしまい、思い出そうとしてもうまく表現することができません。それくらいめまぐる

しい日々でした。ちょっと燃え尽きてしまった感もあるけれど、広報委員長を卒業してみたら、ジブシークルーでしかもペーパードライバーだったわたしが、フネ買って、車買って、クルー探して、練習して、自分でカートップして運転して、全日本出て、ワールドにも出ていました。自分でやれば何でも楽しい！ということを発見し、キールボートの世界でも自分の居場所を見つけることができました。どうやら”自立キャンペーン”は成功していたみたいです。今、こうやって自由に自分のセーリングを楽しめるようになったのも、テザーの協会活動に没頭した6年間で、わたしを引っ張り上げてくれた楽しいテザー仲間の存

在があったからかな、と思っています。みんなでフーッと駆け抜けた、楽しい6年間でした。

今は、卒業して暫くたったけれど、またそろそろエンジンかけてみようかな、と思っているところです。

時代は変わっても、テザーセーラーの文化とも言える楽しいニュースレターがこれからもずっと続いていきますように。

(2002年度～2005年度、2008年度～2009年度担当)

テザーニュースレター100号に寄せて

岡 誠

ニュースレターの100号発行達成、おめでとうございます！

100号の歴史のうち、広報担当理事として2006年～2007年のニュースレター86号～88号の3号分を制作しました。また先立つ2004年からは広報手伝いとして、記事の収集や校正などにたずさわりました。

ニュースレターの制作にあたっては、理事会からのニュースやみなさんから寄せいただいたレースレポートなどの記事をお預かりし、紙面にレイアウトしていきます。レイアウト編集ソフトの初心者だったもので、文章と画像の割り付けの難しさやPDFファイルへの変換でレイアウトが崩れる問題に右往左往していたのを覚えています。また、2007年度は公私ともに手一杯で、ニュースレター発行が大幅に遅れて理事会の方々やテザーセーラーのみなさんにご迷惑をおかけしてしまいました。この経験を糧として再び広報業務に関わっている現在はタイムリーに情報をお届けするよう心がけています。

社会人になってからヨットを始めたためセーラーの方々とながりが多くなかったものの、テザーコミュニティになじめたのはニュースレター制作を含めた広報を担当していたおかげだと思っています。お忙しい中レース結果やレポートをご提供してくださったり、レター発行後に「読んだよ！」と声をかけてくださったりしたみなさま、ありがとうございます。

ニュースレターでの個人的な思い出の一つ。第85号の編集後記で石丸さんに広報手伝いとして取り上げていただきました。微力ながらお役に立てたようで、面映くもあり嬉しさもある出来事でした。

今後もテザーニュースレターがテザーセーラーをつなぐ架け橋となりつづけてほしいと願っています。

(2006年度～2007年度担当)

みなさんに助けられて

渡辺 克充

2011年に広報を引き継ぎ、第92号、93号と94号、全部で3号を担当させていただきました。それまでのレターは、まるで雑誌のような素晴らしい出来映え。引き継いだときのプレッシャーといったら、それはもう、言葉にならぬほどで。元より、雑誌の記事を書くような文才があるわけでもなく、前任の方と同じように作るのはムリです…。どうしようか…。と思いました

が…。みなさんのレポートや記事に助けられて、なんとか…になったのかな。

あれから3年経って、時代はすっかりネット時代になってしまいましたが、紙のニュースレターはこれからもずっと残ってほしいですね。(2011年度～2013年度担当)

私は2014年から広報担当理事をやらせていただいております。最初に田中会長から「広報担当理事をやって欲しい」と打診があった際には「私はWebページを作れませんし、ニュースレターも作れる気がしません。。。と戸惑いのお返事を申し上げました。すると「それは出来る人をお願いして下さい。やって欲しいことは外向けの情報発信とコミュニティ内のつながり強化を実現する戦略的な広報活動のまとめ役です。」とのお答えでした。それなら頑張ろうと思い、Web担当を岡さんと石丸さん、ニュースレター編集長を田中紀子さん、これまで存在しなかった広報企画という仕事を野口さんにお引き受けいただき、現在の広報チームによる広報活動を開始することが出来ました。

スマホを持っていて当たり前のこの時代(私自身はガラケーですが)ですので、現在の広報活動の基本はWebによる新鮮な情報配信です。配信に際しては読者に持ってもらいたいイメージとして設定した“大人カッコいい、セーリングライフ”と“求む、日本人初ワールドチャンプ”を意識したページ作りとしています。お陰様でJTAのWebサイトとバルクヘッドマガジンでの公式レースレポートは、現役テザーセーラーだけでなくレース活動から離れて久しいテザー愛好者や他艇種セーラー

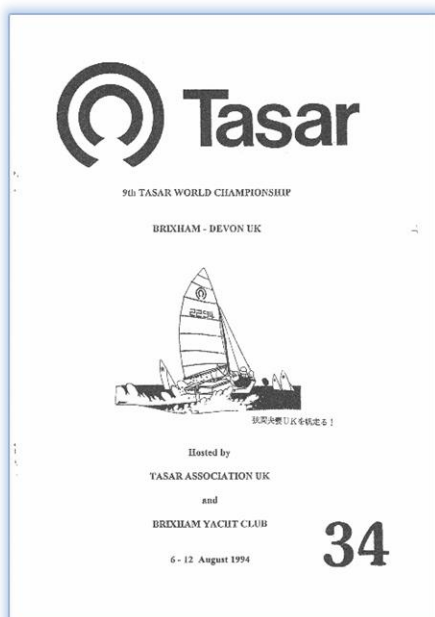
からも「読んだよ」という声をいただけています。来年のワールドに向けてもっと盛り上げていきますので、ご期待下さい。

そういった中で、ニュースレターは広報活動において重要な役割を果たしています。私は、自分の周辺でテザーを始めようとする方には必ず直近のニュースレターを印刷して差し上げています。テザーの雰囲気が一番伝えられる方法だと思うからです。また、ふとした時にテザー活動を振り返りたいと思ったら、過去のニュースレターを読み返すことがお薦めです。実際、発行されたニュースレターを読んで半年～1年前の記憶が蘇ってくることを経験された方は多いものと思います。

今回、ニュースレター100号を30周年記念として皆様にお届けできること、感無量です。現在の紀子編集長のみならず、初代の吉川名誉会長から現在に至るまでのすべてのニュースレター編集に携わってこられた方々のおかげです。ありがとうございます。初期のテザー活動ではニュースレターこそが広報活動でした。これからも、ニュースレターは広報活動の重要な一翼を担い続けていきます。末永いご愛読をお願いします。

(2014年度～担当)

***** (編集後記) *****



最初に手にしたニュースレターは34号。はじめてテザー協会の年会費を振り込んだ数日後、名簿とともに吉川さんが送って下さいました。94年の世界選手権の情報や、吉川さんのシンガポール・香港訪問記が印象的でした。テザーとの出会いは、私たち夫婦の生活を一変させましたが、ニュースレターの力も大きかったと思います。郵便受けに入っている吉川さん手書きの封書を見つけた時の「わくわく感」が懐かしい。楽しい週末のための、すてきな魔法がかかけられているようでした。吉川さんに、呪文、聞いておけばよかったなあ。

「伝えたい」「共有したい」・・・その気持ちが、ニュースレターの存続を支えています。これからも、テザーセーラーによる、テザーセーラーのためのニュースレターを、どうぞよろしくお願いいたします。みなさまからの、ご意見・ご要望、そして何より投稿をお待ち申し上げます。200号にも投稿したいものです。ざっと30年か。

亀山広報委員長との二人羽織、いえ、二人三脚で、えっちらおっちら、もうしばらく、編集作業、がんばります。(のり)

ニュースレター バックナンバーの主なトピックス一覧

* 各号の内容から主なトピックスを抽出しました。

* 紙面の関係上、国内レガッタやイベントの案内・公示は、その多くを割愛させていただいたことをご了承ください。

号	発行年月		主なトピックス
2	1986	10	第1回全日本選手権（結果・レポート） / テクニカルノート（超微風の走らせ方、シュラウドの引き戻し方：吉川さん訳）
3	1987	1	テクニカルノート（帆走中の写真とその解説：吉川さん）
4	1987	2	セミナーノート（チャーリー & ベッキーのセミナーノート：吉川さん訳）
5	1987	4	第1回スプリングレガッタ（レポートのみ） / 88年Yepoonワールド開催案内
6	1987	10	第2回全日本選手権（結果・レポート） / 88年ワールド公示の紹介
7	1988	2 ?	東京ボートショー報告 / 88年ワールド参加について
8	1988	4	J.Bethwaite 来日の連絡 / 88年ワールド参加について
8-2	1988	4	J.Bethwaite 来日の連絡（続報） / 88年ワールド参加者への連絡事項
8-3	1988	5	第2回スプリングレガッタ速報 / 「レースに際しての心構え」 J.Bethwaiteのメモ
9	1988	7	88年Yepoonワールド特集（結果・レポート）
9-2	1988	8	88年Yepoonワールド参加レポート / スプリングレガッタ観戦記 / 第3回全日本選手権案内
10	1988	9	第3回全日本選手権（結果・レポート）
11	1988	12	89年Vancouverワールド案内
12	1989	4	89年Vancouverワールド案内 / 「コンデのレースの為の10個条」 ピーター・コンデ：吉川さん訳
13	1989	7	89年Vancouverワールド特集（結果・レポート）
14	1989	10	第4回全日本選手権（結果・レポート） / IYRRルール解説（第1回）：吉川さん

号	発行年月		主なトピックス
14-2	1989	12	90-91年Adelaideワールド案内 / スピン開発について / IYRRルール解説（第2回）：吉川さん
15	1990	1	90-91年Adelaideワールド案内 / スピン開発について / スピン開発についての意見 / IYRRルール解説（第3回）：吉川さん
16	1990	2	90-91年Adelaideワールド案内 / スピン開発は見送り セミナーノート「チャーリー＆ベッキーのセミナーノート」：吉川さん訳、再掲載 / IYRRルール解説（第4回）：吉川さん
17	1990	5	第4回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 90-91年Adelaideワールド案内 / IYRRルール解説（第5回）：吉川さん
18	—		
19	1990	8	第1回西日本選手権（結果・レポート） / 第1回千葉カップ（結果・レポート） / 第1回学生選手権（結果・レポート） 「隠された風のパターン」F.Bethwaite：吉川さん訳 / IYRRルール解説（第5回続き）：吉川さん
20	1990	12	第5回全日本選手権（結果・レポート） / 「フィーリングで走れ」デイズ・ダレンバー：吉川さん訳
21	1991	1	90-91年Adelaideワールド（結果・レポート） / 92年葉山でのワールド開催について
21-02	1991	3	「テザーワールドレポート」ベッキー・ブラウン：吉川さん訳 / 「強風と波に対する準備」Collings夫妻：吉川さん訳
22	1991	4	90-91年Adelaideワールド（レポート） / 「波の中のセーリング」Charlie McKee:吉川さん訳
23	1991	5	90-91年Adelaideワールド（レポート） / 第5回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 銚子カップ（結果・レポート） 第6回全日本選手権案内（Linslay氏招へいセミナー）の予告
24	1991	8	第2回西日本選手権（結果・レポート） / 第2回学生選手権（結果・レポート） / 猪苗代カップ（猪苗代オープン）（結果・レポート） 第6回全日本選手権 & Linslay氏招へいセミナーの案内
25	1991	9	第6回全日本選手権（結果・レポート） / Linslay氏セミナー報告 / 92年葉山ワールド公示内容
26	1992	1	92年葉山ワールド公示 / 92年葉山ワールド申込の案内
27	1992	3	第1回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） / OOKR（One of a Kind Regatta）（レポート） クルーウェイトルールに関する説明
28	1992	5	第6回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 92年葉山ワールド・Qualifyingレースの案内 「ペアチューニング」：吉川さん
29	1992	6	92年葉山ワールド準備進捗 / クラスルール改正点の解説 「J.McKeeのセミナーノート：ボートスピード」：吉川さん訳 / 重りの作り方：弦間さん

号	発行年月		主なトピックス
30	1992	7	第7回西日本選手権（結果・レポート） / 葉山ワールド参加者リスト（暫定） 「公平性と安全性」:DYC竹内さん / 「小澤さんのセミナーノート」:小澤さん
31	1992	8	第2回Qualifying レース / 第1回ミッドサマーレガッタ（結果・レポート） / 若草メモリアルレガッタ（結果・レポート） 92年葉山ワールド直前のお知らせ
32	1992	12	92年葉山ワールド（第7回全日本選手権）特集（結果・レポート）
33	1993	3	92年葉山ワールド写真集 / 92年葉山ワールドレポート:金子さん
34	1993	5	第4回西日本選手権 / 芦屋スプリングレガッタ 94年Brixhamワールド案内（公示、現地情報など） / 香港・シンガポールのヨットクラブ訪問記
35	1993	8	第8回全日本（兼アジアオセアニア）選手権案内 / 第4回西日本選手権（結果・レポート） / 第2回ミッドサマーレガッタ（結果・レポート） クラスルール改正について / 八景島マリーナの紹介
36	1993	11	第8回全日本（兼アジアオセアニア）選手権（結果・レポート） 94年Brixhamワールド現地情報 / 「Torbay見聞録」:西田さん
37	1994	1	第8回全日本（兼アジアオセアニア）選手権（レポート） ショートコースレースについての解説（吉川さん） / 「練習の仕方について」:吉川さん
38	1994	3	第2回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） 初めての新年会 / 94年Brixhamワールド情報 / 「小澤さんのセミナーノート」（再掲載）
39	1994	4	第2回ミッドウィンターレガッタ（レポート） / ワールド遠征組強化練習特集（レポート） Renehan夫妻招聘の案内
39-2	1994	5	第8回スプリングレガッタ（結果・レポート） J.Renehanのセミナーノート:吉川さん訳
39-3	1994	6	第5回西日本選手権（結果・レポート） 94年Brixhamワールド情報 / 葉山ワールドビデオについての案内
40	1994	9	94年Brixhamワールド報告（結果・レポート） / 第3回ミッドサマーレガッタ（結果・レポート） 訃報（メジャラーを務められた谷さん）
41	1994	12	第9回全日本選手権（結果・レポート） 94-95全豪選手権案内 / 96年Gorgeワールド案内 / ルール改正について クルーウェイトルールに関する考察など（全日本における体重計測）

号	発行年月		主なトピックス
42	1995	4	第3回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） / 94-95全豪選手権（結果・レポート）
43	1995	7	第9回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 第6回西日本選手権（結果・レポート） ルール改正と投票の案内 / 協会運営に関するミーティング議事録 「クルーウェイトに関するF. Bethwaiteの意見」：吉川さん
44	1995	8	第4回ミッドサマーレガッタ（結果・レポート） 全日本選手権でのハルウェイト計測について 「テザーの走らせ方」：田中（郁）さん / テクニカルノート:小沢さん
45	1995	10	第9回スプリングレガッタ観戦記 / 第10回全日本選手権（結果・レポート）・計測結果一覧 「テザーで優勝」：福島さん / ハルウェイト、クルーウェイトルールに関する意見：吉川さん
46	1996	1	95年北米選手権（プレワールド）（レポート） / 96年Gorgeワールド公示
47	1996	1	「ハルウェイトとクルーウェイト」：吉川さん / 「クルーウェイトルールについての考察」：金子さん
48	1996	2	第4回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） 96年Gorgeワールド情報提供 / ルールに関する最近の世界の動き / ルール改正の提案と投票について 「クルーウェイトルールに関するF.Bethwaiteの手紙について」：吉川さん / クルーウェイトルールに関して：吉川さん
49	1996	2	96年Gorgeワールド情報案内 / 96年度各フリート年間計画 / 世界の艇重量調査（lan Guanaria） 「テクニカルノート」：小沢さん / 微風の走らせ方」：川村さん
50	1996	7	第10回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 第7回西日本選手権（結果・レポート） オープンレース参加報告（浜名湖ボースンレガッタ、稲毛ウィーク） 96年Gorgeワールド情報案内 / ルール改正投票案内（ハルウェイト） 「メインセールのリーチとジブのサギングへのこだわり」：田中（郁）さん
51	1996	秋	第5回ミッドサマーレガッタ（結果・レポート） / 第11回全日本選手権（結果・レポート） / 96年Gorgeワールド（レポート） 吉川さんのご挨拶 / 「コンテナ輸送作戦」：金子さん
52	1997	新春	第11回全日本選手権（結果・レポート） / 96年Gorgeワールド（レポート） / 98年Melbourneワールド案内 「Tasar Sailorのみなさまへ」：脇永達也氏 / 「大谷たかを氏のレース解説」：金子さん 新会長挨拶 / 総会議事録 / 96年度予算について / テザー協会規約 ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは / イベント委員会からのお知らせ ほか

号	発行年月		主なトピックス
53	1997	春	96-97年全豪選手権（レポート）／第5回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート）／96年Gorgeワールド（レポート） 99年ワールド開催場所選定状況／97年度活動計画（協会、各フリート） 「テザー偶感」：安原さん／「クルーウェイト雑感」：田中（郁）／「簡単カートップ術」：金子さん 「テクニカルノート（艀装編）」：小沢さん ・フリート近況（葉山、大阪北港）／メジャラー通信／世界の海からこんにちは　ほか
54	1997	夏	第11回スプリングレガッタ（結果・レポート）／第8回西日本選手権（結果・レポート）／96-97年全豪選手権（レポート） 98年Melbourneワールド情報／99年ワールド開催場所選定状況／クラスルール改正の案内 「全豪選手権トップセーラーの走らせ方」：小沢さん訳／「クルーウェイト論壇」：田口さん ・フリート近況（稲毛）／メジャラー通信／世界の海からこんにちは　ほか
55	1997	秋	第6回ミッドサマーレガッタ（結果・レポート）／猪苗代国際オープン（結果・レポート）／西日本講習会（レポート） 98年Melbourneワールド公示／99年ワールド情報（開催場所決定、準備委員会立ち上げ）／総会案内（規約改正の案内） 「クラスルール29条に対する私見」：小松さん／「メルボルンはこんなところ」：八尾夫妻／「レースに勝つために」：本吉さん ・メジャラー通信／世界の海からこんにちは／新メンバー紹介コーナー　ほか
56	1998	新春	第12回全日本選手権（結果・レポート） 「サバイバルレースを生き抜こう」：小沢さん／「シーマンシップってな～に（1）」：大谷さん／「日本テザー史（1）」：吉川さん クラスルール改正の案内／98年度協会行事の案内／総会報告／ワールド準備委員会のお知らせ ・フリート近況（芦屋）／メジャラー通信／「デジタルコンパス登場」：金子さん／世界の海からこんにちは　ほか
57	1998	春	98年Melbourneワールド特集（結果・レポート）／第6回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） 「シーマンシップってな～に（2）」：大谷さん／「日本テザー史（2）」：吉川さん 98年度各フリートの活動予定／世界評議会（WTC）議事録／ワールド準備委員会の設置と今後の運営について ・メジャラー通信／世界の海からこんにちは　ほか
58	1998	夏	第12回スプリングレガッタ（結果・レポート）／第9回西日本選手権（結果・レポート）／第1回浜名湖練習会（レポート） 「シーマンシップってな～に（3）」：大谷さん／「日本テザー史（3）」：吉川さん ワールド準備委員会進捗報告 ・フリート近況（葉山）／メジャラー通信／世界の海からこんにちは　ほか

号	発行年月		主なトピックス
59	1998	秋	第13回全日本選手権（結果・レポート） / 第7回ミッドサマーレガッタ兼東北選手権 / 第13回全日本選手権 全日本トップ3の走らせ方 / 「テザーメンテナンス」：大谷さん / 「Sydneyからのお客様 Mr. Ian Guanaria」：田中紀子 「シーマンシップってな〜に（4）」：大谷さん / 「日本テザー史（4）」：吉川さん 総会報告 / ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは / 新メンバー紹介コーナー ほか
60	1999	新春	第1回オータムレガッタ（結果・レポート） 浜名湖ワールド準備状況詳報 「シーマンシップってな〜に（5）」：大谷さん / 「日本テザー史（5）」：吉川さん / 「テクニカルノート」：小沢さん ・フリート近況（大阪北港、稲毛、野比） / メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは / 新メンバー紹介コーナー ほか
61	1999	春	第7回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） / 98-99全豪選手権（レポート） 99年度活動予定（協会、各フリート） / 浜名湖ワールド準備進捗状況 「シーマンシップってな〜に（6）」：大谷さん / 「日本テザー史（6）」：吉川さん / 「テクニカルノート（軽風の上り）」：小沢さん ・フリート近況（芦屋） / メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは / 新メンバー紹介コーナー ほか
62	1999	初夏	第13回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 第10回西日本選手権（結果・レポート） 99年浜名湖ワールド準備進捗情報 / 公示の変更・追加について / 宿情報 / エントリー情報 / 気象情報 ほか 「シーマンシップってな〜に（7）」：大谷さん / 「日本テザー史（7）」：吉川さん テクニカルノート（リーチング、ランニング編）」：小沢さん ・メジャラー通信 ほか
63	1999	8	浜名湖練習会（レポート） / 第8回ミッドサマー兼第2回東北選手権（結果・レポート） 99年浜名湖ワールド直前特集（協賛企業紹介/エントリーリスト/計測の案内/ワールド期間中のイベント紹介 ほか） / 総会案内 ルール29条改正の報告 「テクニカルノート（箕浦さんに聞いた浜名湖攻略法）」：小沢さん
64	1999	12	99年浜名湖ワールド特集号（結果、レースレポート/運営報告/準備委員会報告/ほか） / 第2回オータムレガッタ（結果・レポート） ワールドカウンスル会議報告 / メジャラー会議報告 / ルール改正投票告示 ・世界の海からこんにちは ほか
65	2000	春	第8回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） / 第2回オータムレガッタ（写真） クラスルール和訳 / 1999年度決算報告 / 2000年度行事予定 「日本テザー史（8）」：吉川さん ・フリート近況（大阪北港、稲毛、野比） / メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは ほか

号	発行年月		主なトピックス
66	2000	初秋	第14回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 第11回西日本選手権（結果・レポート） 総会案内 / 「浜名湖ワールド：8ヶ月経って今思うこと」：本吉さん ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは ほか
67	2000	冬	第9回ミッドサマーレガッタ兼東北選手権（結果・レポート） / 第15回全日本選手権（結果・レポート） 2001年Whitsableワールド情報 / 総会議事録
68	2001	春	決算、予算報告
69	2001	夏	第15回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 第12回西日本選手権（結果・レポート） 「～食・湯・遊…!? 和歌山へ行こう!!～」：河野さん / 「レースに勝利するための5つのポイント」：本吉さん ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは ほか
70	2002	新春	第16回全日本選手権（結果・レポート） / 第3回オータムレガッタ（結果・レポート） 新理事会発足 2001年Whitsableワールド参戦記（本吉さん）
71	2002	春	第9回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） / One of a Kind Regatta（レポート） / オフィシャルホームページ開設の案内 / 会計・事務局からの案内 / ワールドカウンシル報告 ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは ほか
72	2002	夏	第16回スプリングレガッタ（結果・レポート） 「特集：GPS航跡分析システム活用法」：金子さん ・各地からの便り / メジャラー通信 / 広報からのお知らせ / 各地からの便り / 世界の海からこんにちは ほか
73	2002	秋	第13回西日本選手権（結果・レポート） / 第10回ミッドサマー兼東北選手権（結果・レポート） 2003年Victoriaワールド情報
74	2002	冬	第17回全日本選手権（結果・レポート） / 秋の合同練習会（レポート） 総会議事録 / 協会規約（改正） / Tasar Sailor of the Yearの提案 ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは ほか
75	2003	春	2003年Victoriaワールド公示 / 会計からのお知らせ ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは ほか
76	2003	夏	第17回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 2003年Victoriaワールド（結果とレポート） 吉川名誉会長がJSAF功労賞受賞 / ワールドカウンシル会議報告 ・メジャラー通信 / 世界の海からこんにちは ほか

号	発行年月		主なトピックス
77	2003	秋	第14回西日本選手権（結果・レポート） / 第11回ミッドサマー兼東北選手権（結果・レポート） 年次総会案内・議案 / 世界評議会議事録 / Tasar Sailor of the Year 2003 途中結果 ・メジャー通信 / 世界の海からこんにちは ほか
78	2003	冬	第18回全日本選手権（結果・レポート） / 第11回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） 吉川名誉会長JSF表彰を祝う会報告 / 広報からのお知らせ（レターの電子配信） ・世界の海からこんにちは ほか
79	2004	6	第18回スプリングレガッタ（結果・レポート） 新理事紹介 / Tasar Sailor of the Year 2003 ・メジャー通信 / フリート便り / WorldTopics（海外情報など）ほか
80	2004	9	第15回西日本選手権（結果・レポート） / 第12回ミッドサマーレガッタ兼東北選手権 総会案内 / Tasar Sailor of the Year 2004 途中結果 「スマートレースのすすめ(1)」：田中(郁)さん / 夏の旅レポート：金子夫妻、関口さん、岡さん ・メジャー通信 / フリート便り / WorldTopics（海外情報など）ほか
81	2005	1	第4回オータムレガッタ（結果・レポート） / 第19回全日本選手権（結果・レポート） / 秋の合同練習会（結果・レポート） 2005年Darwinワールド案内 / Tasar Sailor of the Year 2004 途中結果 / クルーウェイト国内分布データ 「スマートレースのすすめ(2)」：田中(郁)さん ・メジャー通信 / 新メンバー紹介（鼓月ヨットクラブ） / WorldTopics（海外情報など）ほか
82	2005	4	第13回ミッドウィンターレガッタ（結果・レポート） 2005年Darwinワールド案内 / Tasar Sailor of the Year 2004 途中結果 「スマートレースのすすめ(3)」：田中(郁)さん ・メジャー通信 / WorldTopics（海外情報など）ほか
83	2005	7	第19回スプリングレガッタ（結果・レポート） 2005年Darwinワールド情報（参加者紹介） / Tasar Sailor of the Year 2004 「スマートレースのすすめ(4)」：田中(郁)さん
84	2005	10	2005年Darwinワールド報告（結果・レポート） / 第16回西日本選手権（結果・レポート） / 第13回ミッドサマー（兼東北選手権）（結果・レポート） マイラーセール提案 / マイラーセールレポート(田中(郁)さん、平生(純)さん) / Tasar Sailor of the Year 2005 途中結果 ・メジャー通信 / WorldTopics（海外情報など）ほか

号	発行年月		主なトピックス
85	2006	1	第5回オータムレガッタ（結果・レポート） / 第21回全日本選手権（結果・レポート） マイラーセール導入のお知らせ / ワールドカウンスル会議報告 / 総会議事録 「スマートレースのすすめ(5)」：田中(郁)さん ・メジャラー通信 / WorldTopics（海外情報など）ほか
86	2006	9	第20回スプリングレガッタ（結果・レポート） / 第17回西日本選手権（結果・レポート） / 第14回ミッドサマーレガッタ（結果・レポート） 2007年Phuketワールド現地情報（「2007年プーケットワールド セーリングサイト情報」：田中(郁)さん） 新理事紹介 / 総会案内 / Tasar Sailor of the Year 2005 ほか
87	2007	2	第6回オータムレガッタ（結果・レポート） / 第21回全日本選手権（結果・レポート） 2007年Phuketワールド情報 / Tasar Sailor of the Year 2006 途中結果 ・メジャラー通信 / WorldTopics（海外情報など）ほか
88	2008	4	2007年Phuketワールド報告（結果・レポート） 2007年度レースレポート集（結果・レポート）：[第15回ミッドウィンターレガッタ / 第21回スプリングレガッタ / 第18回西日本選手権 第15回ミッドサマーレガッタ（関東＆関西） / 第7回オータムレガッタ / 第22回全日本選手権 / 第16回ミッドウィンターレガッタ] ワールドメジャラーミーティング報告 / Tasar Sailor of the Year 2006 / ・メジャラー通信 ほか
89	2008	7	第22回スプリングレガッタ（結果・レポート） 新理事紹介 / 2009年和歌山ワールドの案内 / Tasar Sailor of the Year2007 ・メジャラー通信 / フリート便り ほか
90	2009	4	2008年度レース総集編（結果・レポート）：[第19回西日本選手権 / 第16回ミッドサマーレガッタ / 第23回全日本選手権 第8回オータムレガッタ / 第17回ミッドウィンターレガッタ] 2009年和歌山ワールド公示 / 2009年和歌山ワールド 計測チェックリスト / Tasar Sailor of the Year 2008 ・メジャラー通信 / 海外レース情報 ほか
91	2010	4	2009年和歌山ワールド総集編（結果・レポート） , 2009年度レース総集編（結果・レポート）：[第23回スプリングレガッタ / 第20回西日本選手権 / 第17回ミッドサマーレガッタ 第18回ミッドウィンターレガッタ] 新理事紹介 / 総会議事録 / ワールドカウンスル議事録 / JSAF表彰（佐藤さん、村岸さん） / Tasar Sailor of the Year 2009 ・メジャラー通信 / フリート便り ほか

号	発行年月		主なトピックス
92	2011	9	2010年度レースレポート集（結果・レポート）：[第24回スプリングレガッタ / 第21回西日本選手権 / 第18回ミッドサマーレガッタ 第1回和歌山メモリアルレガッタ / 第9回オータムレガッタ / 第25回全日本選手権 / 第19回ミッドウィンターレガッタ] 理事紹介 / 2010年度活動報告 / 総会議事録 / Tasar Sailor of the Year 2010
93	2013	4	2011年Torbayワールド報告（結果・レポート） / ワールド練習会の総括 2011年度レースレポート集（結果・レポート）：[第25回スプリングレガッタ / 第22回西日本選手権 / 第10回オータムレガッタ 第2回和歌山メモリアルレガッタ / 第26回全日本選手権 / 第20回ミッドウィンターレガッタ] 2011年度活動報告 / Tasar Sailor of the Year 2011
94	2013	4	2012年度レースレポート集（結果・レポート）：[第26回スプリングレガッタ / 第23回西日本選手権 / 第19回ミッドサマーレガッタ 第11回オータムレガッタ / 第3回和歌山メモリアルレガッタ / 第27回全日本選手権 / 第21回ミッドウィンターレガッタ] 2012年度活動報告 / 理事会便り / ワールドに向けての準備状況 / Tasar Sailor of the Year 2012 Mr. Frank Bethwaite と吉川さんを偲ぶ / 2013年Gorgeワールド情報
95	2014	7	2013年度レースレポート集（結果・レポート）：[第27回スプリングレガッタ / 第28回全日本選手権 / 2013年Gorgeワールド 第20回ミッドサマーレガッタ / 第23回西日本選手権 兼第4回和歌山メモリアルレガッタ / 第12回オータムレガッタ 第22回ミッドウィンターレガッタ] 2013年度活動報告 / 理事会紹介 / Tasar Sailor of the Year 2013 / 2015年Busseltonワールド情報
96	2015	3	Geographe Bay Tasar World Championship 2015参加 特集号
97	2015	6	2014年度レースレポート集（結果・レポート）：[第28回スプリングレガッタ / 第25回西日本選手権 / 第21回ミッドサマーレガッタ 第5回和歌山メモリアルレガッタ / 第13回オータムレガッタ / 第29回全日本選手権 / 第23回ミッドウィンターレガッタ] 2014年度活動報告 / 世界選手権 2017年に蒲郡で開催 / Tasar Sailor of the Year 2014
98	2015	10	2015年度上期レースレポート集：[第29回スプリングレガッタ / 第26回西日本選手権 / 第22回ミッドサマーレガッタ 第14回オータムレガッタ / 海陽セーリングカップ / 第1回蒲郡練習会報告&レポート] 「香南市長杯第7回龍馬カップIN KOCHI参加レポート」：渡辺(克) さん / 「オータムレガッタ参加レポート」：宮下さん 2015年度上期活動報告 / 30周年記念パーティーのお知らせ / Tasar Sailor of the Year 2015中間報告
99	2016	4	第30回記念テザー全日本大会（結果・レポート） 2015年度上期レースレポート集：[第6回和歌山メモリアルレガッタ / 第24回ミッドウィンターレガッタ] 2015年度下期活動報告 / 総会議事録 / Tasar Sailor of the Year 2015 / 2016年度年間スケジュール 安原実郎さんJSAF功労賞を受賞 / 日本テザー協会 30周年にあたって プレワールド（蒲郡）案内・公示

全日本選手権大会															
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項	
2	第1回	葉山	1986	10月	5	1位	2203	安原	金井						
						2位	2103	関口	吉川						
						3位	2204	浅田	西						
6	第2回	葉山	1987	9/27	8	1位	2206	渡辺	小澤						
						2位	2210	村上	永松						
						3位	2103	関口	吉川						
10	第3回	葉山	1988	9/23-24	11	1位	2210	高柳	永松						
						2位	2206	小澤	渡辺						
						3位	2103	関口	吉川						
14	第4回	葉山	1989	9/23-24	18	1位	2292	P.Martin	大谷						
						2位	2206	浅貝	岡村						
						3位	2103	関口	吉川						
20	第5回	葉山	1990	9/22-23	15	1位	2292	高柳	小澤						
						2位	2332	岡村	Phillip						
						3位	2289	橘	真那子						
25	第6回	葉山	1991	9/14-16	28	1位	2215	尾崎	天藤					M.Linslay&G.Edward艇は含めず	
						2位	2209	野嶋	大友						
						3位	2201	上田	阿部						
32	第7回	葉山	1992	9/15-19	61	1位	2265	J. Renehan	L.Renehan	M	2215	尾崎	天藤	兼第8回世界選手権 日本チーム36艇	
						2位	492	J.McKee	L.McKee	GM	2280	R.Specer	H.Spencer		
						3位	2279	C.McKee	B.McKee						
36	第8回	江ノ島	1993	10/16-17	36	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2215	尾崎	天藤		
						2位	2338	小澤	村上	GM	2202	稲森	池田（俊）		
						3位	2200	本吉	田中（俊）						
41	第9回	江ノ島	1994	10/16-17	28	1位	2202	池田（俊）	稲森	M	2458	金子（文）	金子（る）		
						2位	2571	田中（俊）	田中（広）	GM	2202	池田（俊）	稲森		
						3位	2200	本吉	長谷川						
45	第10回	江ノ島	1995	10/14-15	38	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2458	金子（文）	金子（る）	オープン参加を含めると 42艇が参加	
						2位	2103	M.Thorpe	P.Thorpe	GM	2202	池田（俊）	稲森		
						3位	2223	川村	上手						
51/52	第11回	江ノ島	1996	11/2-4	37	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2458	金子（文）	金子（る）		
						2位	2395	本吉	水流	GM	2203	安原	戸田		
						3位	2592	小澤	野添						
56	第12回	芦屋	1997	10/-12-14	40	1位	2592	小澤	及川	M	2202	稲森	西川		
						2位	2660	内村（祥）	内村（真）	GM	2230	多田	入村		
						3位	533	村山（豊）	村山（佳）						
59	第13回	浜名湖	1998	9/26-27	43	1位	2669	堤（伸）	堤（春）	M	2592	小澤	野添		
						2位	2655	池田（新）	上村	GM	2652	山分	田口（公）		
						3位	2657	長谷川	水流						
64	第14回	浜名湖	1999	9/18-26	77	1位	2674	B.Nicholas	T.Winter	M	2470	箕浦	蜂須賀（強）	兼第12回世界選手権 日本チーム53艇	
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）	GM	638	C.Udo	J.Slotemaker		
						3位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）						
67	第15回	江ノ島	2000	11/3-5	43	1位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）	M	2725	池田（俊）	秋吉		
						2位	2669	堤（伸）	荻原	GM	2653	多田	入村		
						3位	2661	石井	小松（充）						
70	第16回	和歌山	2001	10/20-21	36	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2725	池田（俊）	秋吉		
						2位	2669	堤（伸）	荻原	GM	2653	多田	入村		
						3位	2668	C.Udo	熊田	SGM	2675	安原	戸田		
74	第17回	稲毛	2002	11/2-3	46	1位	2661	石井	小松（充）	M	2592	小澤	杉山		
						2位	2395	本吉（譲）	関口（真）	GM	2653	多田	入村		
						3位	2668	河野	赤松	SGM	2675	安原	戸田		
78	第18回	葉山	2003	11/1-3	54	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2395	本吉（譲）	関口（真）		
						2位	2395	本吉（譲）	関口（真）	GM	2676	金子（文）	金子（る）		
						3位	2735	関根	鷹野	SGM	2652	山分	田口（公）		
81	第19回	芦屋	2004	10/9-11	31	1位	2765	田中（郁）	田中（紀）	M	2670	C.Udo	石丸/岡		
						2位	2670	C.Udo	石丸/岡	GM	2676	金子（文）	金子（る）		
						3位	2572	関根	鷹野	SGM	—	—	—		
85	第20回	津	2005	11/19-20	31	1位	2761	小松（充）	小川	M	2663	秋山	高山		
						2位	2657	長谷川	有木	GM	2670	内村（祥）	安澤		
						3位	2765	田中（郁）	田中（紀）	SGM	2675	安原	戸田		
87	第21回	江ノ島	2006	10/28-29	48	1位	2706	伊藤（由）	石丸	M	2735	C.Udo	宮本		
						2位	2395	本吉（譲）	神内/穂積	GM	2676	金子（文）	金子（る）		
						3位	2669	平生（純）	平生（玲）	SGM	2652	山分	田口（公）		

全日本選手権大会（続き）															
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項	
88	第22回	稲毛	2007	10/6-7	41	1位	2572	軽部（香）	軽部（竜）	M	2706	秋山	石丸		
						2位	2671	小松（充）	小川	GM	2676	金子（文）	金子（る）		
						3位	2669	平生（純）	平生（玲）	SGM	2653	多田	割石		
90	第23回	和歌山	2008	9/13-14	39	1位	2761	小松（充）	高橋	M	2663	秋山	関根		
						2位	2663	秋山	関根	GM	2670	内村（祥）	安澤		
						3位	2395	本吉（譲）	三崎	SGM	2723	小澤	長野		
91	第24回	和歌山	2009	9/18-27	78	1位	2848	R. Douglass	N. Douglass	M	2857	C.McPhee	P.Arevalo	兼第19回世界選手権 日本チーム59艇	
						2位	2857	C.McPhee	P.Arevalo	GM	2727	G.Hanna	L.Kemmis		
						3位	2862	佐藤	村岸	SGM	298	C.Udo	J.Slotemaker		
92	第25回	浜名湖	2010	11/19-21	32	1位	2712	下村	河野（恭）	M	2712	下村	河野（恭）		
						2位	2572	軽部（香）	軽部（竜）	GM	2657	長谷川	小澤		
						3位	2653	多田	割石	SGM	2653	多田	割石		
93	第26回	葉山	2011	11/19-20	30	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸		
						2位	2707	石塚	白岩	GM	2707	石塚	白岩		
						3位	2712	下村	河野（恭）	SGM	2675	安原	戸田		
94	第27回	芦屋	2012	9/14-16	27	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸		
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）	GM	2861	吉田（敬）	岸本		
						3位	2712	下村	関口（真）	SGM	2670	本吉（譲）	安澤		
95	第28回	男鹿	2013	7/5-7	30	1位	2765	田中（郁）	田中（紀）	M	2765	田中（郁）	田中（紀）		
						2位	2712	下村	村岸	GM	2867	池田（俊）	秋吉		
						3位	2881	軽部（香）	軽部（竜）	SGM	2670	本吉（譲）	安澤		
97	第29回	稲毛	2014	11/2-3	31	1位	2736	山村	吉田（向）	M	2765	田中（郁）	田中（紀）		
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）	GM	2396	山本（晴）	小池		
						3位	2396	山本（晴）	小池	SGM	2655	小澤	臼杵		
99	第30回	江ノ島	2015	10/10-12	29	1位	2821	戸室	堀之内	M	2821	戸室	堀之内		
						2位	2572	軽部（香）	軽部（竜）	GM	2765	田中（郁）	田中（紀）		
						3位	2866	渡辺（克）	中野	SGM	2707	石塚	白岩		

スプリングレガッタ																	
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項			
5	第1回	笠島	1987	4/12	7	1位	2206	小澤	渡辺					＊：不明			
						2位	*	*	*								
						3位	*	*	*								
8-3	第2回	葉山	1988	5月	9	1位	2200	高柳	境								
						2位	2201	山形	山形								
						3位	2103	関口	吉川								
－	第3回	葉山	1989	5/3-4	8	1位	*	高柳	境					＊：不明			
						2位	*	*	*								
						3位	*	*	*								
17	第4回	葉山	1990	4/28-29	15	1位	2373	P.Martin	大谷	M	2221	山形	山形				
						2位	2292	小澤	高柳	GM	2203	安原	金井				
						3位	2286	山本（晴）	行谷								
23	第5回	葉山	1991	4/28-29	15	1位	2292	小澤	小林								
						2位	2245	真那子	Phillip								
						3位	2286	山本（晴）	鈴木								
28	第6回	葉山	1992	4/25-26	14	1位	2210	村上	村上								
						2位	2292	宮原	加藤								
						3位	2209	野嶋	宮下								
－	第7回	葉山	1993	4/24-25		不 明								情報なし（レターにレポートなし）			
39-2	第8回	葉山	1994	4/29-30	23	1位	210	J.Renehan	R.Renehan								
						2位	2200	本吉	田中（俊）								
						3位	2338	小澤	宇尾								
43	第9回	葉山	1995	4/29-30	17	1位	2571	本吉	番場								
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）								
						3位	2289	橋本	西藤								
50	第10回	葉山	1996	4/27-28	16	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）								
						2位	2592	小澤	杉山								
						3位	2533	村山（豊）	村山（佳）								

スプリングレガッタ(続き)														
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項
50	第10回	葉山	1996	4/27-28	16	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）					
						2位	2592	小澤	杉山					
						3位	2533	村山（豊）	村山（佳）					
54	第11回	葉山	1997	4/26-27	19	1位	2200	本吉	水流					
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）					
						3位	533	村山（豊）	村山（佳）					
58	第12回	葉山	1998	4/25-26	19	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）					
						2位	2669	堤（伸）	堤（春）					
						3位	533	村山（豊）	村山（佳）					
62	第13回	葉山	1999	4/24-25	30	1位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）	M	2592	小澤	小林（通）	
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）	GM	2652	山分	田口（公）	
						3位	2592	小澤	小林（通）					
66	第14回	葉山	2000	4/29-30	25	1位	2396	村山（豊）	本吉（夏）					
						2位	2623	池田（俊）	秋吉					
						3位	2653	多田	入村					
69	第15回	葉山	2001	4/28-29	23	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2592	小澤	水流	
						2位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）	GM	2073	山床	山床	
						3位	363	T. Knight	M. Knight	SGM	—	—	—	
72	第16回	葉山	2002	4/28-29	26	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2395	本吉（譲）	坂口	
						2位	2668	河野	赤松	GM	2073	山床	山床	
						3位	2661	石井	小松（充）	SGM	2675	安原	村田/戸田	
76	第17回	葉山	2003	4/26-27	24	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2395	本吉（譲）	関口（真）	
						2位	2668	河野	赤松	GM	2676	金子（文）	金子（る）	
						3位	2676	金子（文）	金子（る）	SGM	2675	安原	戸田	
79	第18回	葉山	2004	4/24-25	32	1位	2572	関根	鷹野	M	2453	T. Knight	M. Knight	
						2位	2593	井上（誠）	亀山	GM	2707	白岩	白岩	
						3位	2575	山本（晴）	中島	SGM	2675	安原	戸田	
83	第19回	葉山	2005	4/30-5/1	30	1位	2765	田中（郁）	田中（紀）	M	2765	田中（郁）	田中（紀）	
						2位	2761	小松（充）	本吉（夏）/小川	GM	2676	金子（文）	金子（る）	
						3位	2676	金子（文）	金子（る）	SGM	—	—	—	
86	第20回	葉山	2006	4/29-30	36	1位	2761	小松（充）	小川	M	2748	石原	本間	
						2位	2396	山本（晴）	中島	GM	2707	石塚	白岩	
						3位	2762	赤井	千波/村上	SGM	2652	山分	田口（公）	
88	第21回	葉山	2007	4/28-29	34	1位	2761	小松（充）	小川	M	2663	高山	秋山	
						2位	2663	高山	秋山	GM	2676	金子（文）	金子（る）	
						3位	2669	平生（純）	平生（玲）	SGM	2653	多田	割石	
89	第22回	葉山	2008	4/26-27	39	1位	2572	軽部（香）	軽部（竜）	M	2709	野嶋	宮下	
						2位	2736	山村	池田（陽）	GM	2663	秋山	小澤	
						3位	2669	平生（純）	平生（玲）	SGM	2675	安原	戸田	
91	第23回	葉山	2009	4/25-26	33	1位	2862	佐藤	村岸	M	2765	田中（郁）	田中（紀）	
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）	GM	2725	池田（俊）	秋吉	
						3位	2709	野嶋	宮下	SGM	2675	安原	戸田	
92	第24回	葉山	2010	4/24-25	29	1位	2862	佐藤	村岸	M	2396	山本（晴）	伊藤（雄）	
						2位	2736	山村	池田（陽）	GM	2707	石塚	白岩	
						3位	2572	軽部（香）	軽部（竜）	SGM	2652	山分	田口（公）	
93	第25回	葉山	2011	4/30-5/1	17	1位	2736	山村	池田（陽）	M	2709	野嶋	石井	
						2位	2862	佐藤	村岸	GM	2707	石塚	白岩	
						3位	2709	野嶋	石井	SGM	2675	安原	戸田	
94	第26回	葉山	2012	4/28-29	22	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2736	山村	池田（陽）	GM	2730	宇佐美	小田倉	
						3位	2572	軽部（香）	軽部（竜）	SGM	—	—	—	
95	第27回	葉山	2013	4/27-28	28	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2736	山村	吉田（向）	GM	2866	渡辺（克）	小澤	
						3位	2715	中村	外石/野本	SGM	—	—	—	
97	第28回	葉山	2014	4/26-27	24	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2719	石川（光）	泉	GM	2396	山本（晴）	石井/小池	
						3位	2736	山村	吉田（向）	SGM	2675	安原	山崎	
98	第29回	葉山	2015	4/25-26	25	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）	GM	2765	田中（郁）	田中（紀）	
						3位	2719	石川（光）	泉	SGM	—	—	—	
101	第30回	葉山	2016	4/23-24	28	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2572	軽部（香）	関根	GM	2765	田中（郁）	田中（紀）	
						3位	2732	大橋	中澤	SGM	—	—	—	

西日本選手権大会															
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項	
19	第1回	芦屋	1990	7/8	6	1位	2201	早川	宇加治						
						2位	2293	大友	藤井						
						3位	2373	大谷	八木						
24	第2回	芦屋	1991	7/14	6	1位	2201	早川	蜂須賀（弘）						
						2位	2286	山本（晴）	鈴木						
						3位	2209	大友	横井						
30	第3回	芦屋	1992	7/12	9	1位	2209	野嶋	行谷						
						2位	2215	尾崎	天藤						
						3位	2555	今井	安沢						
35	第4回	芦屋	1993	7/11	9	1位	2201	鈴木	大塚						
						2位	2202	稲森	池田（俊）						
						3位	2209	野嶋	行谷						
39-3	第5回	芦屋	1994	6/19	12	1位	2202	池田（俊）	稲森						
						2位	2293	大友	荒井						
						3位	2338	小澤	野添						
43	第6回	大阪北港	1995	6/25	19	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						2位	2293	大友	小松（充）						
						3位	2202	池田（俊）	稲森						
50	第7回	芦屋	1996	6/20	19	1位	1	小澤	杉山						
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						3位	2593	亀山	地川						
54	第8回	琵琶湖	1997	6/8	21	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						2位	2395	本吉	水流						
						3位	2662	川建	真中						
58	第9回	芦屋	1998	6/7	22	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						2位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）						
						3位	2669	堤（伸）	堤（春）						
62	第10回	芦屋	1999	6/6	28	1位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）	M	2470	箕浦	蜂須賀（強）		
						2位	533	村山（豊）	村山（佳）	GM	2623	池田（俊）	稲森		
						3位	2669	堤（伸）	堤（春）						
66	第11回	芦屋	2000	6/4	16	1位	2653	多田	入村						
						2位	2396	村山（豊）	本吉（夏）						
						3位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
69	第12回	芦屋	2001	6/2-3	20	1位	2669	堤（伸）	荻原						
						2位	2705	植田（泰）	植田（典）						
						3位	2330	河野	赤松						
73	第13回	芦屋	2002	7/14	16	1位	2660	内村（祥）	中野						
						2位	2725	池田（俊）	秋吉						
						3位	2705	植田（泰）	植田（典）						
77	第14回	芦屋	2003	7/13	16	1位	2668	河野	赤松						
						2位	2395	本吉（譲）	関口（真）						
						3位	2660	内村（祥）	岡田						
80	第15回	芦屋	2004	7/18	25	1位	2657	長谷川	有木						
						2位	2395	本吉（譲）	関口（真）						
						3位	2725	池田（俊）	秋吉						
84	第16回	芦屋	2005	7/17	20	1位	2743	白杵	鳥居						
						2位	2653	多田	割石						
						3位	2765	植田（泰）	神津						
86	第17回	芦屋	2006	7/16	20	1位	2707	石塚	白岩	M	2709	宮下	石川（洋）		
						2位	2396	山本（晴）	中島	GM	2707	石塚	白岩		
						3位	2709	宮下	石川（洋）						
88	第18回	芦屋	2007	7/8	15	1位	2616	小澤	河野						
						2位	2653	多田	割石						
						3位	2705	植田（泰）	植田（典）						
90	第19回	芦屋	2008	7/13	26	1位	2670	内村（祥）	安澤						
						2位	2668	河野	河野						
						3位	2809	蜂須賀（強）	野口						
91	第20回	芦屋	2009	7/12	31	1位	2657	長谷川	小澤	M	2657	長谷川	小澤		
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）	GM	2670	内村（祥）	安澤		
						3位	2709	野嶋	宮下	SGM	2653	多田	割石		
92	第21回	芦屋	2010	7/11	13	1位	2862	佐藤	村岸						
						2位	2534	岩出	蜂須賀（弘）						
						3位	2861	吉田（敬）	岸本						

西日本選手権大会(続き)														
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項
93	第22回	芦屋	2011	7/10	14	1位	2867	秋吉	河野（信）	M	2867	秋吉	河野（信）	
						2位	2736	山村	池田（陽）	GM	2555	小澤	岡本	
						3位	2719	石川（光）	泉	SGM	2653	多田	白杵	
94	第23回	芦屋	2012	7/8	17	1位	2653	多田	九富	M	2669	田中（郁）	田中（紀）	
						2位	2669	田中（郁）	田中（紀）	GM	2653	多田	九富	
						3位	2705	植田（泰）	抜井	SGM	2670	本吉（謙）	安澤	
95	第24回	和歌山	2013	10/13-14	17	1位	2736	山村	吉田（向）	M	2719	石川（光）	泉	兼第4回和歌山メモリアルレガッタ
						2位	2715	村岸	中村	GM	2867	池田（俊）	秋吉	
						3位	2867	池田（俊）	秋吉	SGM	2534	岡本	小澤	
97	第25回	芦屋	2014	7/13	20	1位	2715	中村	村岸	M	2765	田中（郁）	田中（紀）	
						2位	2867	池田（俊）	秋吉	GM	2867	池田（俊）	秋吉	
						3位	2765	田中（郁）	田中（紀）	SGM	2670	本吉（謙）	安澤	
98	第26回	芦屋	2015	7/12	12	1位	2719	田中（郁）	泉	M	2719	田中（郁）	泉	
						2位	2670	本吉（謙）	安澤	GM	2866	渡辺（克）	多田	
						3位	2655	中村	岡本	SGM	2670	本吉（謙）	安澤	

ミッドサマーレガッタ														
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項
31	第1回	江ノ島	1992	8/1		不 明								FB級、505級と合同開催 結果情報なし
35	第2回	江ノ島	1993	7/31-8/1	17	1位	2292	橋本	西藤					FB級、505級と合同開催
						2位	2535	下山	林					
						3位	2338	小澤	加藤					
40	第3回	江ノ島	1994	8/6-7	9	1位	2289	橋本	西藤					FB級、505級と合同開催
						2位	2332	宮川	新田					
						3位	2209	藤井	阿部					
44	第4回	江ノ島	1995	8/5-6	13	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）					FB級、505級と合同開催
						2位	2593	亀山	地川					
						3位	253	橋本	西藤					
51	第5回	江ノ島	1996	8/3-4	16	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）					FB級、505級と合同開催
						2位	2575	荒井	荒井					
						3位	2609	山村	森本					
55	第6回	江ノ島	1997	8/2-3	8	1位	2458	金子（文）	金子（る）					FB級、505級と合同開催
						2位	2655	池田（新）	上村					
						3位	2552	森本	小澤					
59	第7回	猪苗代	1998	8/22-23	19	1位	2655	池田（新）	上村					兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）					
						3位	2657	長谷川	水流					
63	第8回	猪苗代	1999	8/21-22	17	1位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）					兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）					
						3位	2593	亀山	亀山（美）					
67	第9回	猪苗代	2000	8/19-20	18	1位	2396	村山（豊）	本吉（夏）					兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2661	小松（充）	伊藤（雄）					
						3位	2709	野嶋	宮下					
73	第10回	猪苗代	2002	8/24-25	23	1位	2565	小林（通）	井上（薫）	M	363	T. Knight	M. Knight	兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2572	田中（郁）	加野	GM	2073	山床	山床	
						3位	363	T. Knight	M. Knight					
77	第11回	猪苗代	2003	8/23-24	22	1位	2593	井上（誠）	亀山					兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2395	本吉（譲）	関口（真）					
						3位	2572	田中（郁）	田中（紀）					
80	第12回	猪苗代	2004	8/21-22	26	1位	2671	小林（昌）	小林（友）					兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）					
						3位	2395	本吉（譲）	関口（真）					
84	第13回	猪苗代	2005	8/20-21	16	1位	2669	平生（純）	平生（玲）	M	2765	田中（郁）	田中（紀）	兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2593	井上（誠）	亀山	GM	—	—	—	
						3位	2765	田中（郁）	田中（紀）	SGM	—	—	—	
86	第14回	猪苗代	2006	8/19-20	15	1位	2669	平生（純）	平生（玲）	M	2730	宇佐美	小田倉	兼東北選手権 猪苗代国際オープンヨット レース
						2位	2730	宇佐美	小田倉	GM	—	—	—	
						3位	2720	岡	建内	SGM	—	—	—	

ミッドサマーレガッタ(続き)															
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項	
88	第15回	琵琶湖	2007	8/26	11	1位	2663	秋山	石丸						
						2位	2725	池田 (俊)	秋吉						
						3位	2764	中西	中西						
90	第16回	大阪北港	2008	7/19-20	14	1位	2712	酒井	下村						
						2位	2396	山本 (晴)	高橋						
						3位	2653	多田	割石						
91	第17回	猪苗代	2009	8/22-23	10	1位	2761	小松 (充)	高橋						
						2位	2676	金子 (文)	金子 (る)						
						3位	2736	山村	池田 (陽)						
92	第18回	猪苗代	2010	8/28-29	9	1位	2572	軽部 (香)	軽部 (竜)						
						2位	2736	山村	池田 (陽)						
						3位	2761	小松 (充)	小松 (俊)						
94	第19回	浜名湖	2012	8/26	26	1位	2736	山村	吉田 (向)	M	2809	蜂須賀 (強)	佐合		
						2位	2707	石塚	白岩	GM	2707	石塚	白岩		
						3位	2809	蜂須賀 (強)	佐合	SGM	2888	本吉 (謙)	安澤		
95	第20回	葉山	2013	9/1	18	1位	2736	山村	吉田 (向)	M	2712	下村	関口 (真)		
						2位	2712	下村	関口 (真)	GM	2222	平井	櫻井		
						3位	2719	石川 (光)	中林	SGM	—	—	—		
97	第21回	葉山	2014	8/24	24	1位	2880	池田 (陽)	森	M	2575	石井	登尾		
						2位	2575	石井	登尾	GM	2396	山本 (晴)	小池		
						3位	2862	佐藤	村岸	SGM	2675	小澤	白杵		
98	第22回	津	2015	8/30	14	1位	2880	池田 (陽)	須山	M	2866	渡辺 (克)	中野		
						2位	2707	石塚	白岩	GM	2765	田中 (郁)	田中 (紀)		
						3位	2866	渡辺 (克)	中野	SGM	2707	石塚	白岩		

和歌山メモリアルレガッタ															
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項	
92	第1回	和歌山	2010	9/18-19	8	1位	2396	山本 (晴)	安澤	M	2765	田中 (郁)	田中 (紀)		
						2位	2765	田中 (郁)	田中 (紀)	GM	2534	岩出	蜂須賀 (弘)		
						3位	2886	渡辺 (克)	中川	SGM	2396	山本 (晴)	安澤		
93	第2回	和歌山	2011	10/29-30	8	1位	2653	多田	割石	M	2534	蜂須賀 (弘)	水落		
						2位	2719	石川 (光)	泉	GM	2555	岡本	小澤		
						3位	2555	岡本	小澤	SGM	2653	多田	割石		
94	第3回	和歌山	2012	11/24	9	1位	2866	渡辺 (克)	小澤	M	2705	植田 (泰)	抜井		
						2位	2736	山村	吉田 (向)	GM	2866	渡辺 (克)	小澤		
						3位	2705	植田 (泰)	抜井	SGM	—	—	—		
95	第4回	和歌山	2013	10/13-14	17	1位	2736	山村	吉田 (向)	M	2719	石川 (光)	泉	兼第24回西日本選手権	
						2位	2715	村岸	中村	GM	2867	池田 (俊)	秋吉		
						3位	2867	池田 (俊)	秋吉	SGM	2534	岡本	小澤		
97	第5回	和歌山	2014	9/21	8	1位	2719	石川 (光)	石黒	M	2719	石川 (光)	石黒		
						2位	2861	吉田 (敬)	岸本	GM	2861	吉田 (敬)	岸本		
						3位	2705	植田 (泰)	抜井	SGM	2534	小澤	白杵		
99	第6回	和歌山	2015	11/8	10	1位	2655	中村	岡本	M	2655	中村	岡本		
						2位	2866	渡辺 (克)	中野	GM	2669	池田 (俊)	秋吉		
						3位	2572	軽部 (香)	軽部 (竜)	SGM	—	—	—		

オータムレガッタ															
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項	
60	第1回	稲毛	1998	10/31-11/1	14	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						2位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）						
						3位	2676	金子（文）	金子（る）						
64	第2回	江ノ島	1999	10/30-31	18	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						2位	2709	野嶋	宮下						
						3位	2661	小松（充）	内田						
70	第3回	野比	2001	11/17-18	18	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2592	諸伏	小澤		
						2位	2396	村山（豊）	内村（真）/藤沢寛（強）	GM	2073	山床	山床		
						3位	2395	本吉（譲）	熊田						
81	第4回	江ノ島	2004	9/21	21	1位	2565	小林（通）	関口（真）						
						2位	2593	井上（誠）	亀山						
						3位	2706	中野（エ）	井上（薫）						
85	第5回	江ノ島	2005	10/16	27	1位	2395	本吉（譲）	神内						
						2位	2707	白岩	石塚						
						3位	2761	小川	小松（充）						
87	第6回	江ノ島	2006	9/17	27	1位	2396	山本（晴）	中島	M	2730	宇佐美	小田倉		
						2位	2730	宇佐美	小田倉	GM	2707	石塚	白岩		
						3位	2706	伊藤（由）	石丸	SGM	2652	山分	田口		
88	第7回	琵琶湖	2007	9/23	14	1位	2663	秋山	石丸	M	2663	秋山	石丸		
						2位	2395	本吉（譲）	高山	GM	2395	本吉（譲）	高山		
						3位	2653	多田	秋吉	SGM	2723	小澤	長野		
90	第8回	浜名湖	2008	10/26	19	1位	2395	本吉（譲）	三崎	M	2615	田口（裕）	石丸		
						2位	2725	池田（俊）	秋吉	GM	2725	池田（俊）	秋吉		
						3位	2761	高橋	小松（充）	SGM	—	—	—		
—	—	江ノ島	2009	11/15		強風のため中止									
92	第9回	江ノ島	2010	10/2	20	1位	2707	石塚	白岩						
						2位	2736	山村	池田（陽）						
						3位	2765	田中（郁）	田中（紀）						
93	第10回	江ノ島	2011	10/2	15	1位	2572	軽部（香）	軽部（竜）						
						2位	2707	石塚	白岩						
						3位	2719	石川（光）	石黒						
94	第11回	江ノ島	2012	11/11	18	1位	2862	佐藤	村岸						
						2位	2736	山村	吉田（向）						
						3位	2707	石塚	白岩						
95	第12回	江ノ島	2013	11/17	23	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸		
						2位	2736	石川（光）	泉	GM	2621	山下（栄）	小澤		
						3位	2719	山村	吉田（向）	SGM	2806	本吉（譲）	村尾		
97	第13回	江ノ島	2014	10/19	17	1位	2867	池田（俊）	秋吉	M	2862	佐藤	村岸		
						2位	2862	佐藤	村岸	GM	2867	池田（俊）	秋吉		
						3位	2719	石川（光）	泉	SGM	—	—	—		
98	第14回	浜名湖	2015	9/20	21	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸		
						2位	2880	池田（陽）	須山	GM	2765	田中（郁）	田中（紀）		
						3位	2712	下村	竹内	SGM	2707	石塚	白岩		

ミッドウィンターレガッタ															
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項	
27	第1回	野比	1992	2/15-16	12	1位	2455	佐々木	池田（俊）						
						2位	2338	小澤	小林（通）						
						3位	2209	野嶋	宮下						
38	第2回	野比	1994	2/26-27	17	1位	2200	本吉	田中（俊）						
						2位	2289	橋本	西藤						
						3位	2245	田中（郁）	田中（紀）						
42	第3回	野比	1995	3/18-19	13	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						2位	2200	本吉	長谷川						
						3位	2575	大友	佐藤						
48	第4回	野比	1996	2/25-26	13	1位	2592	小澤	荻原						
						2位	2572	田中（郁）	田中（紀）						
						3位	253	橋本	野添						

ミッドウィンターレガッタ(続き)														
レター 掲載号		開催 場所	開催日程		参加 艇数	オープンクラス				年 齢 別				特 記 事 項
53	第5回	野比	1997	2/1-2	12	1位	533	村山（豊）	村山（佳）					
						2位	2200	本吉	水流					
						3位	2609	小林（昌）	日野					
57	第6回	野比	1998	3/8	15	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）					
						2位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）					
						3位	2671	小林（昌）	小林（友）					
61	第7回	野比	1999	2/28	11	1位	2395	本吉（譲）	本吉（夏）					
						2位	2592	小澤	水流					
						3位	2571	宮原	及川					
65	第8回	稲毛	2000	3/11-12	14	1位	2396	村山（豊）	本吉（夏）					
						2位	2534	飯田	佐藤					
						3位	2029	小澤	及川					
69	第9回	稲毛	2001	2/24-25		1位	2396	本吉（譲）	本吉（夏）					ニュースレター69号には、前年度（第8回）の結果が掲載されている
						2位	2565	小林（通）	井上（薫）					
						3位	2661	伊藤（雄）	小松/野嶋					
71	第10回	稲毛	2002	3/2-3	18	1位	2572	田中（郁）	田中（紀）	M	2470	箕浦	蜂須賀（強）	
						2位	2706	小河	石丸	GM	2073	山床	山床	
						3位	2593	本吉（夏）	城山					
78	第11回	稲毛	2003	11/30	21	1位	2602	本吉（夏）	齊藤					2002年度分順延開催
						2位	2735	関根	鷹野					
						3位	2593	井上（誠）	亀山					
—	第12回	稲毛	2004	2		強風のため中止								
82	第13回	稲毛	2005	2/20	18	1位	2572	関根	鷹野					
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）					
						3位	2768	久礼	金子（直）					
—	第14回	稲毛	2006	2/19	13	1位	2572	軽部（香）	軽部（竜）					
						2位	2669	平生（純）	平生（進）					
						3位	2593	大西	河合					
88	第15回	稲毛	2007	2/18	15	1位	2735	C.Udo	宮本	M	2735	C.Udo	宮本	
						2位	2761	小松（充）	小川	GM	2707	石塚	白岩	
						3位	2396	山本（晴）	伊藤（雄）	SGM	—	—	—	
88	第16回	江ノ島	2008	2/21	16	1位	2709	野嶋	宮下	M	2709	野嶋	宮下	
						2位	2707	石塚	白岩	GM	2707	石塚	白岩	
						3位	2230	鈴木	酒井	SGM	—	—	—	
90	第17回	稲毛	2009	2/22	25	1位	2808	石川（洋）	小川	M	2663	秋山	関根	
						2位	2862	佐藤	村岸	GM	2605	武田	蜂須賀（強）	
						3位	2663	秋山	関根	SGM	—	—	—	
91	第18回	稲毛	2010	2/21	19	1位	2765	田中（郁）	田中（紀）	M	2765	田中（郁）	田中（紀）	
						2位	2821	戸室（宣）	戸室（海）	GM	2534	岩出	蜂須賀（弘）	
						3位	2862	佐藤	村岸	SGM	—	—	—	
92	第19回	稲毛	2011	2/20	9	1位	2736	山村	池田（陽）	M	2615	田口（裕）	山下（朝）	
						2位	2593	亀山	井上（敦）	GM	2676	金子（文）	芳野	
						3位	2572	下村	軽部（竜）	SGM	—	—	—	
93	第20回	稲毛	2012	2/19	16	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2765	田中（郁）	田中（紀）	GM	2605	蜂須賀（強）	新井	
						3位	2572	軽部（竜）	軽部（香）	SGM	2867	池田（俊）	小澤	
94	第21回	稲毛	2013	2/17	15	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2736	山村	吉田（向）	GM	2867	池田（俊）	秋吉	
						3位	2705	植田（泰）	抜井	SGM	—	—	—	
95	第22回	稲毛	2014	2/16		大雪のため中止								
97	第23回	稲毛	2015	2/22	12	1位	2862	佐藤	村岸	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2736	山村	吉田（向）	GM	2605	武田	蜂須賀（強）	
						3位	2572	池田（陽）	軽部（竜）	SGM	—	—	—	
99	第24回	稲毛	2016	2/21	18	1位	2880	池田（陽）	須山	M	2862	佐藤	村岸	
						2位	2862	佐藤	村岸	GM	—	—	—	
						3位	2715	中村	小松（利）	SGM	—	—	—	

テ－ザ－級世界選手権（Tasar Worlds/Internaionals）の記録

掲載 号	回数	年	レース名	場所	開催国	参加数		日本からの遠征チーム	Open 1st 2nd 3rd	Master Grand Master Super Gand Master	First Lady Junior
						全体	日本				
－	1	1981	World Championships	Canberra	Australia		0	－	David & Malcom Jones Tony McEntee & Paul Crawford Bobby Lewis & Mary Paddon	- - -	Mary Paddon -
－	2	1983	World Championships	Vancouver	Canada		0	－	Charlie McKee & Leslie Miller	- - -	Leslie Miller -
－	3	1984	World Championships	Sydney	Australia		0	－	Charlie McKee & Becky Brown (1st) Norman Rydge & Oliver Schtein (1st) Philip Darby & Peter Hibberd (3rd)	Warwick & Christine Wood Frank Bethwaite & Mary Paddon -	Becky Brown -
－	4	1985	World Championships	London	England		0	－	Richard Longbottom & Louise Scullion	Wilfred & Ulrike Wagner Frank Bethwaite & Marika McLachlan -	Louise Scullion -
9	5	1988	World Championships	Yepoon	Australia	111	7	村上・永松組 / 小沢・根元組 / 境・高柳組 関口・吉川組 / 安原・金井組 / 中根・小池組 山本・高木組	Adrian Finglass & Adam Beashel Glen Collings & Vanessa Dawson Zig & Jenny Burzycki	David Higgins & Neil Dwyer Frank Bethwaite & Marika McLachlan -	Vanessa Dawson -
13	6	1989	World Championships	Vancouver	Canada	56	7	小沢・堀江組 / 村上・永松組 / 小池・中根組 浅貝・岡村組 / 山本・野嶋組 / 脇田・吉川組 安原・谷組	Charlie McKee & Becky Brown McKee & Libby Johnson-McKee Adrian Finglass &	Richard & Helen Spencer Frank Bethwaite & Trish McVeagh -	Becky Brown -
21	7	1990- 1991	World Championships	Adelaide	Australia	120	8	小沢・高柳組 / 大友・藤井組 / 山本・行谷組 宮下・西来組 / 稲葉・太刀川組 / 横井・佐藤組 安原・本間組 / 藤原・大橋組	Charlie McKee & Becky Brown Glen & Vanessa Collings Gran Evans & John Inns	David & Phillip Wise Frank Bethwaite & Kerin Hall -	Becky Brown -
32	8	1992	World Championships	Hayama	Japan	61	36	日本開催	Jay & Lisa Renehan Jonathan & Libby McKee Charlie & Becky McKee	Ozaki & Tendo Richard & Helen Spencer -	Lisa Renehan -
40	9	1994	World Championships	Torbay	England	76	10	田中（郁）・田中（紀）組 / 田山・西田組 山本・西山組 / 金子・金子組 / 野島・小松組 川村・川村組 / 若山・稲葉組 / 下村・太刀川組 安原・金井組 / 田中（義）・長野組	Russell Ford & Cheryl Hutchins Chris Williams & Richard Longbottom &	H. Tayama & K. Nishida Richard & Helen Spencer -	Cheryl Hutchins -
51/52	10	1996	World Championships	Cascade Locks	USA	75	13	荒井・荒井組 / 池田・稲森組 / 小沢・杉山組 金子・金子組 / 田口・田口組 / 田中・田中組 宮川・濱野組 / 宮下・宮下組 / 村山・村山組 本吉・水流組 / 安原・戸田組 / 山下・山下組 山本・John Evetts組	Jonathan & Libby McKee Charlie & Becky McKee Thilo Giese & Bet Caulkin	Martin White & Joan Clark John Tracey & Peter Nevard -	Libby McKee -
57	11	1998	International Championships	Melbourne	Australia	107	10	本吉・水流組 / 小沢・及川組 / 村山・村山組 山下・内田組 / 小林・小林組 / 岩田・岩田組 小松・岩波組 / 山田・布施組 / 金子・金子組 高山・高山組	Brett Young & Alan Blenkle Bruce Paine & Andrew Reed Mark Conroy & Verity Coulter	Alistair Murray & Michael Paynter Nigel MacLaurin & Trish McVeagh -	Verity Coulter -
64	12	1999	International Championships	Hamana-ko	Japan	77	53	日本開催	Ben Nicholas & Thomas Winter Ikuya & Noriko Tanaka George & Natsuki Motoyoshi	M. Minoura & T. Hachisuka Constantijn Udo & Jan Slotemaker -	Noriko Tanaka -

テ－ザ－級世界選手権 (Tasar Worlds/Internationals)の記録

掲載 号	回数	年	レース名	場所	開催国	参加数		日本からの遠征チーム	Open 1st 2nd 3rd	Master Grand Master Super Gand Master	First Lady Junior
						全体	日本				
70	13	2001	International Championships	Whitstable	England	100	10	本吉・本吉組 / 金子・金子組 / 池田・秋吉組 田中・田中組 / 久礼・金子組 / 相馬・熊田組 小河・石丸組 / 亀山・亀山組 / 山床・山床組 安原・松井組	Carol & Carl Buchan Thilo Giese & Sandra Towers Craig McPhee & Kevin Kellow	Carol & Carl Buchan Ian Guanaria & Trish McVeagh -	Carol Buchan -
76	14	2003	World Championships	Victoria	Canada	62	2	本吉 (譲) ・関口組 C.Udo・石丸組	Jonathan & Libby J-McKee Carol & Carl Buchan Jay & Lisa Renehan	Jonathan & Libby J-McKee Graham Hanna & Liz Kemmis Richard Spencer & Peter Graham	Libby Johnson-McKee Andrew Costa
84	15	2005	World Championships	Darwin	Australia	131	10	赤井・赤井組 / 池内・米倉組 / 金子・金子組 亀山・宮本組 / 久礼・渡辺組 / 小松・小川組 田中・田中組 / 平生・平生組 / 宮下・金築組 本吉・関口組	Robert & Nicole Douglass Craig McPhee & Kevin Kellow Ikuya & Noriko Tanaka	Ikuya & Noriko Tanaka Derek & Gwen Warne Richard Spencer & Peter Graham	Nicole Douglass Megan Ridgway
88	16	2007	World Championships	Phuket	Thailand	58	4	小松・小川組 / 田中・田中組 本吉・宮下組 / 久礼・加野組	Jonathan & Libby J-McKee Robert & Nicole Douglass Brett Young & Kevin Kellow	Jonathan & Libby J-McKee Paul & Bronwyn Ridgway Tony & Julie Creak	Libby Johnson-McKee Tom Basquin
91	17	2009	World Championships	Wakayama	Japan	78	59	日本開催	Robert & Nicole Douglass Craig McPhee & Phillippa Arevalo Hiroaki Sato & Yasuaki Muragishi	Craig McPhee & Phillippa Arevalo Graham Hanna & Liz Kemmis Constantijn Udo & Jan Slotemaker	Nicole Douglass Genevieve Warlow
93	18	2011	World Championships	Torbay	England	55	8 (6)	佐藤・村岸組 / 山村・池田組 / 下村・河野組 山本・山崎組 / 渡辺・関口組 / 亀山・井上組 (石川・細田組) / (田中・田中組)	Paul & Bronwyn Ridgway Robert & Nicole Douglass Malcolm & Fiona Davies	Malcolm & Fiona Davies Paul & Bronwyn Ridgway Constantijn Udo & Jan Slotemaker	Bronwyn Ridgway Angus Galloway
95	19	2013	World Championships	Cascade Locks	USA	59	11	佐藤・村岸組 / 山村・吉田組 / 田中・田中組 本吉・斎藤組 / 池田・井上組 / 野嶋・米本 組 軽部・軽部組 / 関口・上松組 / 池田・秋吉組 渡辺・中野組 / 山本・山本組	Anthony Boscolo & Haley Lane Michael Karas & Molly Jackson Dalton Bergan & Lindsay Bergan	Rob & Nicole Douglass Jay & Lisa Renehan Constantijn Udo & Jan Slotemaker	Haley Lane -
96	20	2015	World Championships	Busselton	Australia	123	7	山村・吉田組 / 池田・森組 / 野嶋・高橋組 池田・秋吉組 / 山本・宮下組 / 関口・上松組 亀山・井上組	Chris Dance/ Peter Hackett Robert & Nicole Douglass Jay & Lisa Renehan	Chris Dance/ Peter Hackett Jay & Lisa Renehan Constantijn Udo & Jan Slotemaker	Nicole Douglass -

Tasar Sailor of the Year (TOY)

Tasar Sailor of the Year (TOY)とは、年間を通じて日本テザー協会の公式レースにおいて最も優秀な成績を収め、かつ協会イベントに最も貢献した協会員に対して、その功績を称え贈呈される、テザークラスの年間最優秀選手賞です。

最優秀選手には、記念品と持ち回りのトロフィーが贈られます。このトロフィーは、初代協会会長を務められた故吉川圭二さんが2004年にJSAF（日本セーリング連盟）功労者賞を受賞された際に授与された銀杯を、吉川さんのご厚意により、冠にあしらって制作された大変貴重なものです。

皆勤賞は文字通り、TOY算出該当レースにすべて参加した選手に贈られます。

年度によって、パーフェクト皆勤賞が表彰されることがあります。

功労賞は、その年度の協会活動を支えてくださった方へ贈られる特別賞です。



年度	最優秀賞	皆 勤 賞 ^{*1}		功労賞
2003年度	関口真秀		—	—
2004年度	関口真秀		山本晴之/中島玲子	該当者なし
2005年度	小松充		該当者なし	川戸仁/川戸ゆか 本吉譲治
2006年度	山本晴之		山本晴之/建内満/岡誠	村尾隆
2007年度	石丸寿美子		石丸寿美子/鈴木明日美/酒井優紀	該当者なし
2008年度	小松充		野嶋嘉昭/久礼嘉伸/渡辺克充	該当者なし
2009年度	田中郁也 田中紀子		該当者なし	該当者なし
2010年度	池田陽平		該当者なし	該当者なし
2011年度	山村太郎 佐藤浩章 村岸恭明		井上敦	該当者なし
2012年度	山村太郎 植田泰平	P	植田泰平/渡辺克充/関口真秀/山本晴之	該当者なし
			秋吉寿美子/池田俊則/下村晃司	該当者なし
2013年度	山村太郎	P	山村太郎/石川光輝/植田泰平/軽部竜也/ 下村晃司/中村賢一/池田陽平/関口真秀/ 山本晴之/野嶋嘉昭/山下栄輝/登尾早苗	該当者なし
			村岸恭明/池田俊則/秋吉寿美子/ 宮下知之/渡辺さおり/山崎眞一/ 小松利英/石原裕二	該当者なし
2014年度	石川光輝		石川光輝	該当者なし
2015年度	中村賢一		中村賢一/田中郁也	該当者なし

P：パーフェクト皆勤賞対象者